

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／内外／資産複合	
信 託 期 間	無期限（2007年 8月10日設定）	
運 用 方 針	主として、三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド受益証券、日本債券マザーファンド受益証券、外国株式マザーファンド受益証券、三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド受益証券への投資を通じて国内株式、国内債券、外国株式、外国債券に分散投資を行うバランス型運用部分と、マネー・マーケット・マザーファンド受益証券への投資を通じてわが国の短期公社債に投資を行う安定運用部分に、それぞれ投資を行います。バランス型運用部分における各資産への配分比率は、国内株式20%程度、国内債券40%程度、外国株式20%程度、外国債券20%程度とすることを基本とします。わが国の短期金利水準の変動に応じて、バランス型運用部分と安定運用部分への配分比率を変動させるものとし、当該短期金利水準の上昇に伴い安定運用部分への配分比率を引き上げ、当該短期金利水準の低下に伴い安定運用部分への配分比率を引き下げます。なお、安定運用部分への配分比率は以下の範囲内とします。 下限：短期金利水準が0%以下のとき、純資産総額に対して5%程度 上限：短期金利水準が4%以上のとき、純資産総額に対して80%程度 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。	
主要運用対象	ベビードファンド	三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド受益証券、日本債券マザーファンド受益証券、外国株式マザーファンド受益証券、三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド受益証券およびマネー・マーケット・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、内外の株式・公社債等に直接投資することがあります。
	三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド	わが国の株式を主要投資対象とします。
	外国株式マザーファンド	外国の株式を主要投資対象とします。
	日本債券マザーファンド	わが国の公社債を主要投資対象とします。
	三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	わが国を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とします。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビードファンド	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以下とします。外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以下とします。
	三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資は行いません。
	外国株式マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
	日本債券マザーファンド	外貨建資産への投資は行いません。
	三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	外貨建資産への投資に制限を設けません。
	マネー・マーケット・マザーファンド	外貨建資産への投資は行いません。
分 配 方 針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。 分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ DC金利連動アロケーション型 バランスファンド

愛称：DCオートマくん

第14期（決算日：2021年 7月26日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、お手持ちの「三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド」は、去る7月26日に第14期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番 1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用 フリーダイヤル	0120-151034
	（受付時間：営業日の9:00～17:00、 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）
お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。	

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近５期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			(参 考 指 数)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	債 券 組入比率	債 券 先物比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配	み 金 期 騰 落 率	合 成 指 数	期 騰 落 率					
	円	円	%		%	%	%	%	%	百万円
10期(2017年7月24日)	13,252	0	8.3	13,169	7.8	37.2	—	55.7	—	6,318
11期(2018年7月23日)	13,670	0	3.2	13,653	3.7	37.8	—	55.5	—	7,011
12期(2019年7月22日)	13,650	0	△ 0.1	13,612	△ 0.3	37.6	—	54.1	—	7,612
13期(2020年7月22日)	14,198	0	4.0	14,048	3.2	38.1	—	54.7	—	8,343
14期(2021年7月26日)	15,968	0	12.5	15,716	11.9	36.9	—	54.8	—	9,983

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 当ファンドの参考指数は、東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）20%、NOMURA－ＢＰＩ総合40%、MSCI Kokusai Index（MSCI コクサイ インデックス）（円換算ベース）20%およびF T S E 世界国債インデックス（除く日本・円ベース）20%で組み合わせたバランス型運用部分の合成指数と、安定運用部分の無担保コール翌日物レートに弊社で算出した配分比率を乗じた合成指数です。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額 円	騰 落 率	(参 考 指 数)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
			合 成 指 数	騰 落 率				
(期 首) 2020年7月22日	14,198	—	14,048	—	38.1	—	54.7	—
7月末	14,060	△ 1.0	13,852	△ 1.4	37.1	—	55.2	—
8月末	14,317	0.8	14,228	1.3	37.8	—	54.8	—
9月末	14,377	1.3	14,162	0.8	37.5	—	54.9	—
10月末	14,177	△ 0.1	13,966	△ 0.6	36.8	—	55.4	—
11月末	14,896	4.9	14,587	3.8	38.4	—	53.9	—
12月末	15,047	6.0	14,767	5.1	38.3	—	54.1	—
2021年1月末	15,062	6.1	14,813	5.4	37.6	—	54.3	—
2月末	15,160	6.8	14,940	6.4	37.8	—	54.2	—
3月末	15,672	10.4	15,334	9.2	37.9	—	53.7	—
4月末	15,754	11.0	15,403	9.6	37.5	—	53.9	—
5月末	15,904	12.0	15,528	10.5	37.4	—	54.4	—
6月末	15,955	12.4	15,627	11.2	37.3	—	54.6	—
(期 末) 2021年7月26日	15,968	12.5	15,716	11.9	36.9	—	54.8	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第14期：2020年7月23日～2021年7月26日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第14期首	14,198円
第14期末	15,968円
既払分配金	0円
騰落率	12.5%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ12.5%の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因**上昇要因**

欧米での大規模な経済対策や緩和的な金融政策の継続、新型コロナウイルスワクチン接種の進展による経済正常化への期待などを背景に、内外株式市況が上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。

基準価額の主な変動要因の内訳は以下の通りです。

内訳

三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド	6.0%程度
外国株式マザーファンド	5.8%程度
日本債券マザーファンド	0.3%程度
三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド	0.7%程度
マネー・マーケット・マザーファンド	0.0%程度
その他（信託報酬等）	△0.3%程度

第14期：2020年7月23日～2021年7月26日

投資環境について

国内株式市況

国内株式市況は上昇しました。

期首から2020年10月下旬にかけては、新型コロナウイルスの新規感染者数の再拡大などが不安視された一方で、新型コロナウイルスのワクチン開発期待などから国内株式市況は一進一退で推移しました。11月上旬から期末にかけては、日本を含む各国の積極的な金融政策や財政政策のプラス影響、新型コロナウイルスのワクチン開発に関する報道や接種普及などによる経済正常化への期待などから、国内株式市況は上昇基調で推移しました。

外国株式市況

外国株式市況は上昇しました。

期首から2020年10月末にかけては、新型コロナウイルスの新規感染者の増加や米大統領選挙を巡る不透明感などから下落する局面があったものの、その後は、新型コロナウイルスワクチン接種の進展に伴う経済正常化への期待に加え、米追加経済対策の進展や各国中央銀行の緩和的な姿勢が好感されたことなどを背景に上昇しました。

国内債券市況

国内金利はまちまちの動きとなりました。

国内金利は、期首から2020年12月末に

かけては、方向感に乏しい展開となりました。2021年1月から2月末にかけては、米国金利の上昇や日銀による金融緩和の点検に対する警戒感などから、上昇傾向となりました。3月以降は、米国金利の低下等を背景に、国内金利は低下傾向となりました。期首との比較では、短中期ゾーンおよび長期ゾーンは概ね横ばい、11年～20年金利は小幅に低下、30年および40年金利は上昇しました。

外国債券市況

米独長期金利は上昇しました。

米国長期金利は、米バイデン政権による大規模な追加経済対策や新型コロナウイルスワクチンの接種進展、商品価格上昇などを受けて、緩和的な金融政策の早期縮小を織り込む動きが強まったことなどから2021年3月にかけて上昇したものの、その後は、米連邦準備制度理事会（ＦＲＢ）高官らの発言などを受けて早期の引締め観測が後退したことや景気の先行き不透明感などから低下しました。ドイツ長期金利は、堅調な域内経済指標や新型コロナウイルスワクチン接種の進展を背景に、景気回復期待が高まったことなどから2021年4月にかけて上昇しましたが、期末にかけては、新型コロナウイルスの感染再拡大や欧州中央銀行（ＥＣＢ）が

金融緩和姿勢を維持したことなどから低下しました。結果、期を通じてみると、米独長期金利は上昇しました。

▶ 為替市況

米ドル・ユーロは対円で上昇しました。

米ドルは、2020年12月にかけて投資家のリスクセンチメントの改善などから対円で下落しましたが、その後、米国長期金利の上昇などから対円で上昇しました。ユーロは、景気回復期待の高まりや、欧

州長期金利が本邦長期金利に比べて上昇したことなどから対円で上昇しました。

▶ 国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.038%となりました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド

内外の株式や債券を実質的な主要投資対象とし、わが国の短期金利水準の変動に応じて投資配分比率を変動させることにより、安定した収益の確保と着実な値上がり益の獲得をめざした運用を行いました。

主として、各マザーファンドへの投資を通じて国内株式、国内債券、外国株式、外国債券に分散投資を行うバランス型運用部分とマネー・マーケット・マザーファンドへの投資を通じてわが国の短期公社債に投資を行う安定運用部分に、そ

れぞれ投資を行いました。

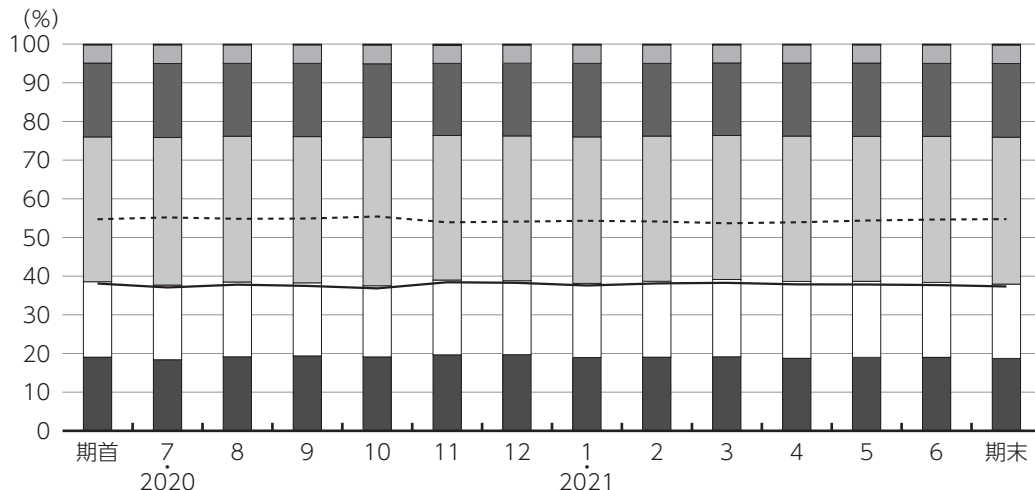
資産配分比率は、国内の短期金利水準に応じて、当期は国内短期金利が低水準であったことから安定運用部分に5%程度配分しました。残りをバランス型運用部分に配分し、その内訳は従前通り基本の配分比率としました。

バランス型運用部分における各資産への配分比率は、以下の比率とすることを基本とします。

三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド	20%程度
外国株式マザーファンド	20%程度
日本債券マザーファンド	40%程度
三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	20%程度

(ご参考)

■資産別組入比率の推移（月末ベース）



■三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド □外国株式マザーファンド ■日本債券マザーファンド
 ■三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド ■マネー・マーケット・マザーファンド ■コールその他資産
 — 株式実質 ---- 債券実質

▶三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド

個別銘柄の選別においては競争力の有無や収益向上への取り組みなどを重視し、中長期的な成長期待が持てる企業を中心に投資を行いました。

組入銘柄数は概ね78～87銘柄程度で推移させました。ファンダメンタルズの変化や新規投資候補銘柄との相対比較等を勘案し、適宜銘柄入替を行いました。前期当期末対比では、「ソニーグループ」や

「三井物産」など23銘柄を新規に組み入れました。一方、「三菱商事」や「SUMCO」など14銘柄を全株売却しました。

▶外国株式マザーファンド

中長期的にベンチマークを上回る投資成果をめざして運用を行いました。

配当利回りが高いだけではなく、安定継続的に配当を維持できる銘柄や質が高く安定成長が見込まれる銘柄を中心に組み入れを行いました。外国株式の組入比率

については、期を通じて高位を維持し、組入銘柄数については、期中において銘柄入れ替を実施したことから期首の52銘柄から期末に48銘柄としました。

銘柄入れ替については、今後の成長性に対する確信度が低下したと判断した銘柄などを売却し、成長性、キャッシュ創出力などが評価できる銘柄を購入しました。

▶ 日本債券マザーファンド

ベンチマークを上回る投資成果をめざして運用を行いました。

ファンド全体のデュレーション（平均回収期間や金利感応度）については中立を基本に調整しました。年限別構成については、中期ゾーンのアンダーウェイト・超長期ゾーンのオーバーウェイトを基本に調整しました。

債券種別構成については、日銀による社債買入オペや投資家の資金余剰感を背景とした需給関係から、一般債のスプレッド（国債に対する金利差）は横ばい圏で推移すると判断し、相対的にスプレッド妙味のある事業債および円建外債のオーバーウェイト、スプレッド妙味の乏しい地方債および政府保証債のアンダーウェイトを維持しました。

▶ 三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド

わが国を除く世界主要国の公社債を主要

投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行いました。期を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。

債券デュレーションは、金融政策の織り込み具合等を注視しコントロールしました。米国の債券デュレーションは期首から2021年1月上旬にかけてベンチマーク比長め、その後は同中立から短めでコントロールしました。欧州の債券デュレーションは期首から2021年5月中旬にかけて同中立から長めでコントロールし、5月下旬から6月中旬にかけて同短め、その後は同長めとしました。

欧州においては、緩和的なECBの金融政策などを背景に国別配分をコントロールしました。期を通じてイタリア・スペインをベンチマーク比オーバーウェイトで維持した一方、ドイツを同アンダーウェイトで維持しました。フランスは期首から2020年10月にかけて同中立とし、その後は同アンダーウェイトとしました。カントリーアロケーション戦略（通貨配分）では、景気の相対感等に着目し通貨配分をコントロールしました。米ドルは期首から2021年7月中旬にかけてベンチマーク比中立からアンダーウェイトでコントロールし、その後は同オーバーウェイトとしました。ユーロは期首から2020年10月下旬にかけて同オーバーウェイト、その後は同中立からアンダーウェイトで

コントロールしました。カナダドルは期首から2021年2月中旬にかけて同中立からアンダーウェイトでコントロールし、その後は同オーバーウェイトとしました。豪ドルは期首から2021年7月中旬にかけて同中立からオーバーウェイトでコントロールし、その後は同アンダーウェイトとしました。英ポンドは期首から2020年10月にかけて同アンダーウェイトとし、その後は同中立からオーバーウェイトで

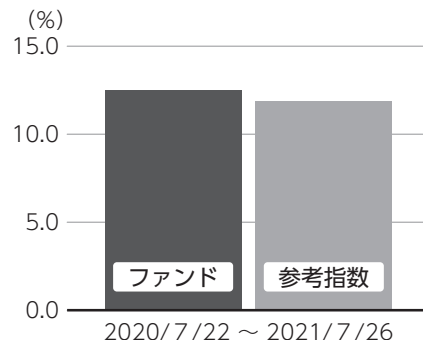
コントロールしました。メキシコペソ、ノルウェークローネ、スウェーデンクローナ、シンガポールドル、ポーランドズロチは期を通じて同中立からオーバーウェイトでコントロールしました。

▶ **マネー・マーケット・マザーファンド**
コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保をめざした運用を行いました。

当投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。参考指数は合成指数です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第14期 2020年7月23日～2021年7月26日
当期分配金（対基準価額比率）	－（－％）
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	6,977

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ 三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド

引き続き、国内の短期金利水準に応じて、安定運用部分とバランス型運用部分の配分比率を変更する方針です。バランス型運用部分における各資産への配分比率は従前通り基本の配分比率を維持する方針です。

▶ 三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド

個別銘柄の選別においては、競争力の有無、収益力向上への取り組み等を重視しています。増配や自社株買い等の株主還元への姿勢も大切な投資観点と考えますが、それ以上に各企業がどのような成長戦略や収益力向上への取り組みを行っているかが重要と考えています。引き続き、

マネジメント力、バリュエーション、中長期的な成長や収益力改善のためにどのような施策に取り組んでいるのかなどを精査し、競争力があり、中長期的な成長期待が持てる企業を中心に銘柄選別を行っていく方針です。

当面の国内株式市況は、新型コロナウイルスのワクチン接種普及による経済正常化への期待などを背景に底堅い展開が想定されます。中期的には、米国の物価動向や金融政策などに留意する必要があると思われる一方、各国のカーボンニュートラルに向けての動きや今回の新型コロナウイルス感染拡大をきっかけとしたデジタル化の動きなどが加速していることから、これらに関連した成長分野にも注目していく方針です。

引き続き、投資環境の変化を注意深く観察しながら、多様化する物色動向などに対して、より柔軟に対応出来るよう機動的にポートフォリオを管理し、パフォーマンスの向上に努める所存です。

▶ 外国株式マザーファンド

株式市況は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による影響などから不透明な状況が続く可能性があるかとみています。一方で、各国の財政政策や金融政策などによる景気下支えや新型コロナウイルスワクチンの普及などに伴う経済活動の再開などを背景に、株式市況は長期的には

概ね堅調に推移すると予想しています。

配当利回りが高いだけではなく、安定継続的に配当を維持できる銘柄や質が高く安定成長が見込まれる銘柄を中心に投資していく方針です。健全な財務体質や持続可能なビジネスモデル、積極的な配当政策などの観点から銘柄を選択し、業種、地域にとらわれることなく投資機会を最大限に活かして投資していく方針です。

▶ 日本債券マザーファンド

安定した利子収益確保をめざし、債券組入比率は引き続き高位を維持する方針です。

ファンド全体のデュレーションは、当面ベンチマーク対比中立を基本に機動的にリスク度合いを調整する方針です。

債券種別構成については、事業債および円建外債をベンチマーク対比多めの保有を維持する方針です。

▶ 三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド

金利戦略においては、各国の景気動向に加え、財政政策・金融政策を含む各種政策や市場の内部要因が長期金利へ与える影響を考慮し、デュレーションなどのコントロールを行います。その中で、欧州では各国の財政状況や政策対応などを重視した銘柄選別に注力します。また、カントリーアロケーション戦略においては、

各国のファンダメンタルズ状況や投資家のリスク選好度を重視し、環境見通しの変化に対応して調整を行う方針です。債券の組入比率は高位を維持し、信用力の高い国債中心の組み入れを維持する方針です。

▶ **マネー・マーケット・マザーファンド**

消費者物価の前年比は依然として２％を大きく下回っており、今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2020年7月23日～2021年7月26日

1 万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	101	0.667	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(46)	(0.306)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(46)	(0.306)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(8)	(0.056)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.021	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(3)	(0.021)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	3	0.019	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(3)	(0.019)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	2	0.016	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.012)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	109	0.723	

期中の平均基準価額は、15,139円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

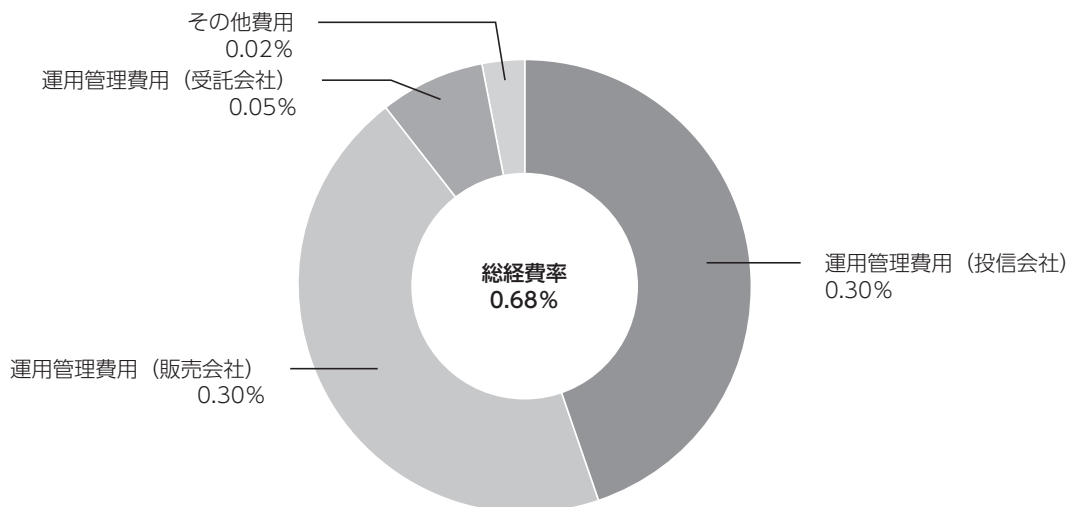
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.68%**です。



(注) 費用は、１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年7月23日～2021年7月26日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド	22,660	64,425	112,942	306,593
三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド	77,215	251,495	1,474	4,823
日本債券マザーファンド	441,069	656,088	7,815	11,652
外国株式マザーファンド	10,726	26,305	88,869	265,224
マネー・マーケット・マザーファンド	82,850	84,358	948	966

○株式売買比率

(2020年7月23日～2021年7月26日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	三菱ＵＦＪ 日本株 アクティブマザーファンド	外国株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	32,158,718千円	20,404,308千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	38,075,022千円	11,269,475千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.84	1.81

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2020年7月23日～2021年7月26日)

利害関係人との取引状況

<三菱ＵＦＪ ＤＣ金利連動アロケーション型バランスファンド>

該当事項はございません。

<三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド>

区 分	買付額等 A			売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
株式	百万円 14,354	百万円 4,551	% 31.7	百万円 17,804	百万円 3,558	% 20.0

平均保有割合 4.5%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

<三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 28,979	百万円 6,148	% 21.2	百万円 28,956	百万円 6,951	% 24.0

平均保有割合 3.7%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

<日本債券マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 2,333	百万円 549	% 23.5	百万円 1,749	百万円 494	% 28.2

平均保有割合 40.4%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

(注) 公社債には現先などによるものを含みません。

<外国株式マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 9,700	百万円 265	% 2.7	百万円 10,154	百万円 279	% 2.7

平均保有割合 15.3%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

<マネー・マーケット・マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人の発行する有価証券等

<三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド>

種 類	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
株式	百万円 47	百万円 71	百万円 1,254

<日本債券マザーファンド>

種 類	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
公社債	百万円 100	百万円 200	百万円 200

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

<日本債券マザーファンド>

種 類	買 付 額
公社債	百万円 300

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	1,895千円
うち利害関係人への支払額 (B)	282千円
(B) / (A)	14.9%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、三菱UFJフィナンシャル・グループ、三菱HCキャピタル、アコム、モルガン・スタンレーMUFG証券です。

○組入資産の明細

(2021年7月26日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド	716,968	626,687	1,867,841
三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド	493,570	569,311	1,903,892
日本債券マザーファンド	2,098,562	2,531,817	3,793,422
外国株式マザーファンド	661,748	583,605	1,919,363
マネー・マーケット・マザーファンド	386,780	468,682	477,212

○投資信託財産の構成

(2021年7月26日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド	1,867,841	18.6
三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド	1,903,892	19.0
日本債券マザーファンド	3,793,422	37.9
外国株式マザーファンド	1,919,363	19.2
マネー・マーケット・マザーファンド	477,212	4.8
コール・ローン等、その他	58,504	0.5
投資信託財産総額	10,020,234	100.0

(注) 三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（48,132,007千円）の投資信託財産総額（49,990,862千円）に対する比率は96.3%です。

(注) 外国株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（13,331,415千円）の投資信託財産総額（13,481,067千円）に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル＝110.54円	1 カナダドル＝87.87円	1 メキシコペソ＝5.5069円	1 ユーロ＝130.04円
1 イギリスポンド＝151.93円	1 スウェーデンクローネ＝12.70円	1 ノルウェークローネ＝12.46円	1 デンマーククローネ＝17.49円
1 ポーランドズロチ＝28.393円	1 オーストラリアドル＝81.26円	1 香港ドル＝14.23円	1 シンガポールドル＝81.18円
1 マレーシアリンギット＝26.1438円	1 ニュー台湾ドル＝3.94円	1 イスラエルシェケル＝33.8044円	

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年7月26日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	10,020,234,575
コール・ローン等	57,668,305
三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド(評価額)	1,867,841,324
三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド(評価額)	1,903,892,447
日本債券マザーファンド(評価額)	3,793,422,379
外国株式マザーファンド(評価額)	1,919,363,304
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	477,212,738
未収入金	834,078
(B) 負債	36,265,878
未払解約金	3,701,641
未払信託報酬	32,370,020
未払利息	57
その他未払費用	194,160
(C) 純資産総額(A－B)	9,983,968,697
元本	6,252,368,459
次期繰越損益金	3,731,600,238
(D) 受益権総口数	6,252,368,459口
1万口当たり基準価額(C／D)	15,968円

<注記事項>

- ①期首元本額 5,876,461,791円
 期中追加設定元本額 1,155,674,957円
 期中一部解約元本額 779,768,289円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.5968円です。

②分配金の計算過程

項 目	2020年7月23日～ 2021年7月26日
費用控除後の配当等収益額	134,710,376円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	868,912,418円
収益調整金額	2,259,114,632円
分配準備積立金額	1,099,886,183円
当ファンドの分配対象収益額	4,362,623,609円
1万口当たり収益分配対象額	6,977円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

- ③「外国株式マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、親投資信託の純資産総額に親投資信託の受益権総口数に占める当投資信託に属する受益権口数の割合に乗じて得た額に対し年10,000分の45の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○損益の状況 (2020年7月23日～2021年7月26日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 7,126
受取利息	54
支払利息	△ 7,180
(B) 有価証券売買損益	1,065,573,517
売買益	1,140,231,527
売買損	△ 74,658,010
(C) 信託報酬等	△ 61,943,597
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	1,003,622,794
(E) 前期繰越損益金	1,099,886,183
(F) 追加信託差損益金	1,628,091,261
(配当等相当額)	(2,257,557,281)
(売買損益相当額)	(△ 629,466,020)
(G) 計(D＋E＋F)	3,731,600,238
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G＋H)	3,731,600,238
追加信託差損益金	1,628,091,261
(配当等相当額)	(2,259,114,632)
(売買損益相当額)	(△ 631,023,371)
分配準備積立金	2,103,508,977

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

* 三菱ＵＦＪ国際投信では本資料のほか、に当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド

《第20期》決算日2021年6月21日

〔計算期間：2020年6月23日～2021年6月21日〕

「三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド」は、6月21日に第20期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第20期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	わが国の株式を主要投資対象とし、長期的に安定した信託財産の成長をはかることを目標として運用を行います。ボトムアップ・アプローチを基本としたアクティブ運用により長期的にわが国の株式市場全体（ＴＯＰＩＸ）の動きを上回る運用成果をめざします。株式への投資にあたっては、運用チームによる会社訪問も含め、自ら徹底的に企業分析を行います。 銘柄選定は、主に以下の観点で行います。 ①オーナーの持ち分としての株主価値の見極め。 ②株主価値を分析する尺度としては、主に企業が事業から継続してキャッシュを生み出す能力を評価。 ③株主価値と株価との関係がバーゲン（株主価値＞株価）と判断される銘柄に投資。
主 要 運 用 対 象	わが国の株式を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。

○最近５期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		東 証 株 価 指 数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	(ＴＯＰＩＸ)	期 騰 落			
	円	%		%	%	%	百万円
16期(2017年6月20日)	18,525	25.7	1,617.25	26.4	98.1	—	34,818
17期(2018年6月20日)	22,019	18.9	1,752.75	8.4	98.1	—	36,701
18期(2019年6月20日)	19,301	△12.3	1,559.90	△11.0	98.4	—	32,406
19期(2020年6月22日)	21,875	13.3	1,579.09	1.2	98.5	—	33,357
20期(2021年6月21日)	29,472	34.7	1,899.45	20.3	98.3	—	39,997

(注) 東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）とは、東京証券取引所第一部に上場する国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す代表的な株価指数です。ＴＯＰＩＸに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、ＴＯＰＩＸの指数値及びそこに含まれるデータの正確性、完全性を保証するものではありません。東京証券取引所は、ＴＯＰＩＸの算出もしくは公表の方法の変更、ＴＯＰＩＸの算出もしくは公表の停止またはＴＯＰＩＸの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		東 証 株 価 指 数 (TOPIX)	騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	円	騰 落 率				
(期 首) 2020年6月22日	21,875	—	1,579.09	—	98.5	—
6月末	21,777	△ 0.4	1,558.77	△ 1.3	97.8	—
7月末	21,307	△ 2.6	1,496.06	△ 5.3	98.3	—
8月末	22,820	4.3	1,618.18	2.5	98.3	—
9月末	23,498	7.4	1,625.49	2.9	98.1	—
10月末	23,209	6.1	1,579.33	0.0	98.2	—
11月末	26,437	20.9	1,754.92	11.1	98.5	—
12月末	27,267	24.6	1,804.68	14.3	98.7	—
2021年1月末	27,356	25.1	1,808.78	14.5	98.5	—
2月末	28,284	29.3	1,864.49	18.1	98.7	—
3月末	30,055	37.4	1,954.00	23.7	97.3	—
4月末	29,733	35.9	1,898.24	20.2	98.1	—
5月末	30,001	37.1	1,922.98	21.8	98.2	—
(期 末) 2021年6月21日	29,472	34.7	1,899.45	20.3	98.3	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

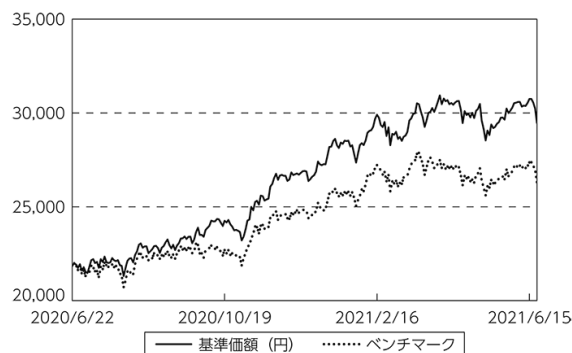
◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ34.7%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(20.3%)を14.4%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・日本を含む各国の積極的な金融政策や財政政策のプラス影響、新型コロナウイルスのワクチン開発に関する報道や接種普及などによる経済正常化への期待などを背景に国内株式市況が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

- ・新型コロナウイルスの新規感染者数の再拡大や、米国などを中心に長期金利が短期間に大きく上昇したことで金融市場の混乱への警戒感が強まったことなどを背景に国内株式市況が一時的に下落したことが、一時的な基準価額の下落要因となりました。

銘柄要因

上位５銘柄・・・「東京エレクトロン」、「イビデン」、「ベイカレント・コンサルティング」、「日本電産」、「アウトソーシング」

下位５銘柄・・・「第一三共」、「朝日インテック」、「ソーせいグループ」、「ＴＨＫ」、「ユーピーアール」

●投資環境について

◎国内株式市況

- ・国内株式市況は上昇しました。
- ・期首から2020年10月下旬にかけては、新型コロナウイルスの新規感染者数の再拡大などが不安視された一方で、新型コロナウイルスのワクチン開発期待などから国内株式市況は一進一退で推移しました。
- ・11月上旬から期末にかけては、新型コロナウイルスの新規感染者数の再拡大や、米国などを中心に長期金利が短期間に大きく上昇したことで金融市場の混乱への警戒感が強まったことなどから下落する局面もありましたが、日本を含む各国の積極的な金融政策や財政政策のプラス影響、新型コロナウイルスのワクチン開発に関する報道や接種普及などによる経済正常化への期待などから、国内株式市況は上昇基調で推移しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・個別銘柄の選別においては競争力の有無や収益力向上への取り組みなどを重視し、中長期的な成長期待が持てる企業を中心に投資を行いました。
- ・組入銘柄数は概ね77～87銘柄程度で推移させました。ファンダメンタルズの変化や新規投資候補銘柄との相対比較等を勘案し、適宜銘柄入替を行いました。前期当期末対比では、「ソニーグループ」や「三井物産」など22銘柄を新規に組み入れました。一方、「三菱商事」や「住友化学」など14銘柄を全株売却しました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について
プラス要因

業種配分要因：電気機器をベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことや、海運業を期中よりベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことがプラスに寄与しました。

銘柄選択要因：「アウトソーシング」や「イビデン」をベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことがプラスに寄与しました。

マイナス要因

業種配分要因：鉄鋼、ゴム製品をベンチマークに対してアンダーウェイトとしていたことがマイナスに影響しました。

銘柄選択要因：「朝日インテック」や「カシオ計算機」をベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことがマイナスに影響しました。

○今後の運用方針

- ・個別銘柄の選別においては、競争力の有無、収益力向上への取り組み等を重視しています。増配や自社株買い等の株主還元への姿勢も大切な投資観点と考えますが、それ以上に各企業がどのような成長戦略や収益力向上への取り組みを行っているかが重要と考えています。引き続き、マネジメント力、バリュエーション、中長期的な成長や収益力改善のためにどのような施策に取り組んでいるのかなどを精査し、競争力があり、中長期的な成長期待が持てる企業を中心に銘柄選別を行っていく方針です。
- ・当面の国内株式市況は、新型コロナウイルスのワクチン接種普及による経済正常化への期待な

どを背景に底堅い展開が想定されます。中期的には、米国の物価動向や金融政策などに留意する必要があると思われる一方、各国のカーボンニュートラルに向けての動きや今回の新型コロナウイルス感染拡大をきっかけとしたデジタル化の動きなどが加速していることから、これらに関連した成長分野にも注目していく方針です。

- ・引き続き、投資環境の変化を注意深く観察しながら、多様化する物色動向などに対して、より柔軟に対応出来るよう機動的にポートフォリオを管理し、パフォーマンスの向上に努める所存です。

○１万口当たりの費用明細

(2020年6月23日～2021年6月21日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 16 (16)	% 0.061 (0.061)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
合 計	16	0.061	
期中の平均基準価額は、26,485円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2020年6月23日～2021年6月21日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株 3,862 (793)	千円 13,497,367 ()	千株 7,805	千円 17,643,285

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2020年6月23日～2021年6月21日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	31,140,652千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	37,364,647千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.83

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2020年6月23日～2021年6月21日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	13,497	4,242	31.4	17,643	3,504	19.9

利害関係人の発行する有価証券等

種 類	買 付 額	売 付 額	当 期 未 保 有 額
	百万円	百万円	百万円
株式	36	71	1,242

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	23,845千円
うち利害関係人への支払額 (B)	5,964千円
(B) / (A)	25.0%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、三菱UFJフィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2021年6月21日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
建設業 (3.0%)			
ウエストホールディングス	—	136.5	477,750
熊谷組	124.9	119.1	323,356
五洋建設	527.4	478.1	364,790
食料品 (1.4%)			
ヤクルト本社	48.6	—	—
ニチレイ	164.5	88.5	251,428
日清食品ホールディングス	35.9	38.7	308,439
化学 (8.2%)			
昭和電工	—	226.1	744,999
住友化学	1,820	—	—
信越化学工業	14.3	—	—
三菱瓦斯化学	198.1	323.5	740,491
東京応化工業	77.2	71	483,510
トリケミカル研究所	37.8	130.2	428,358
資生堂	108	82.8	636,152
ユニ・チャーム	—	42.6	185,949
医薬品 (4.7%)			
日本新薬	38.3	36.2	325,076
JCRファーマ	39.6	72.6	254,826
そーせいグループ	—	201	332,052
第一三共	112.3	383	934,520
ガラス・土石製品 (1.1%)			
東海カーボン	—	285.2	435,785
非鉄金属 (1.6%)			
三井金属鉱業	59.9	111.9	330,440
住友金属鉱山	234.8	65.9	282,842
金属製品 (—%)			
SUMCO	400.2	—	—
機械 (4.9%)			
ツガミ	344.7	126.3	203,974
FUJII	163.1	—	—
NITTOKU	48.6	45.9	172,125
SMC	10.1	8.7	548,187
ダイフク	48	15	144,450

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
CKD	197.6	223.3	517,609
THK	—	100.7	326,771
電気機器 (21.9%)			
イビデン	193	167.2	984,808
日立製作所	129.6	—	—
富士電機	—	93.6	476,424
安川電機	125.3	74.1	377,169
日本電産	68	52.5	649,950
アンリツ	152.7	—	—
ソニーグループ	—	109.5	1,154,130
TDK	15.5	25.8	338,496
日本光電工業	40.6	—	—
アドバンテスト	64	81.3	795,114
キーエンス	9.4	7	385,770
レーザータック	25.3	20.9	448,096
カシオ計算機	173	106.8	193,521
新光電気工業	177.7	109.8	422,181
太陽誘電	56.2	43.6	232,388
村田製作所	49.9	—	—
小糸製作所	69	81.8	533,336
SCREENホールディングス	55.1	56.5	594,945
東京エレクトロン	27.1	21.7	1,032,269
輸送用機器 (10.4%)			
豊田自動織機	—	60.9	570,024
デンソー	—	80.3	585,306
川崎重工業	—	159.7	364,116
いすゞ自動車	318.5	—	—
トヨタ自動車	87.8	157.6	1,518,948
本田技研工業	434.9	58.1	197,307
スズキ	—	80.4	349,177
豊田合成	207.1	197.5	515,672
精密機器 (3.3%)			
オリンパス	338.7	278.4	629,184
HOYA	17.7	14.7	211,827
朝日インテック	160	175.7	443,291

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
その他製品 (2.2%)			
ヤマハ	60.7	57.2	343,772
任天堂	11.5	7.9	511,367
陸運業 (2.2%)			
東日本旅客鉄道	—	26.8	214,694
東海旅客鉄道	—	13	221,260
セイノーホールディングス	204.9	193.2	272,798
日立物流	50.3	—	—
ＳＧホールディングス	73.7	65.1	178,569
海運業 (1.4%)			
商船三井	—	116.9	562,289
情報・通信業 (10.8%)			
ＴＩＳ	150	—	—
GMOペイメントゲートウェイ	28	29.6	412,920
インターネットイニシアティブ	72.9	137	430,865
マネーフォワード	—	61	395,890
メルカリ	—	39.5	208,560
Zホールディングス	1,144.5	398.5	209,053
ネットワンシステムズ	90	80.9	282,341
日本ユニシス	141.2	126.3	399,739
KDDI	183.6	172.6	586,840
スクウェア・エニックス・ホールディングス	62.2	74.1	403,104
ソフトバンクグループ	160.5	123	929,757
卸売業 (3.2%)			
伊藤忠商事	105.9	97.3	306,884
三井物産	—	395.1	955,549
三菱商事	302.3	—	—

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
小売業 (4.4%)			
ZＯＺＯ	—	53.7	196,005
FOOD & LIFE COMPANIE	159	102.7	484,744
パン・パシフィック・インターナショナルホ	165.8	153.9	350,122
丸井グループ	131.8	137.5	286,825
ファーストリテイリング	9	5.5	433,840
銀行業 (5.9%)			
三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ	2,165.7	2,120.1	1,242,802
三井住友フィナンシャルグループ	199.3	199.5	757,102
ふくおかフィナンシャルグループ	170.3	162.4	306,773
証券、商品先物取引業 (0.8%)			
ＳＢＩホールディングス	106.3	115.4	305,117
保険業 (2.9%)			
第一生命ホールディングス	444	329.3	663,868
東京海上ホールディングス	102.9	97.7	480,586
不動産業 (1.5%)			
オープンハウス	42	—	—
三井不動産	189.3	223.5	582,888
サービス業 (4.2%)			
エムスリー	115.7	21.9	159,957
アウトソーシング	487.3	143.3	284,163
サイバーエージェント	—	154.4	354,193
ペイカレント・コンサルティング	—	20.7	729,675
ユービーアール	—	46.7	111,005
合 計	株 数 ・ 金 額	15,180	12,031 39,313,263
	銘柄数<比率>	77	85 <98.3%>

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2021年6月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	39,313,263	95.2
コール・ローン等、その他	1,984,175	4.8
投資信託財産総額	41,297,438	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年6月21日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	41,297,438,300
コール・ローン等	441,778,467
株式(評価額)	39,313,263,270
未収入金	1,288,645,513
未収配当金	253,751,050
(B) 負債	1,299,642,416
未払解約金	1,299,642,209
未払利息	207
(C) 純資産総額(A－B)	39,997,795,884
元本	13,571,641,082
次期繰越損益金	26,426,154,802
(D) 受益権総口数	13,571,641,082口
1万口当たり基準価額(C／D)	29,472円

<注記事項>

- ①期首元本額 15,248,756,573円
 期中追加設定元本額 1,314,739,009円
 期中一部解約元本額 2,991,854,500円
 また、1口当たり純資産額は、期末2,9472円です。

②期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）

三菱ＵＦＪ 日本株アクティブオープン（確定拠出年金）	8,636,512,407円
三菱ＵＦＪ 日本株アクティブオープン	2,510,070,413円
三菱ＵＦＪ バランスインカムオープン（毎月決算型）	1,639,856,998円
三菱ＵＦＪ ＤＣ金利連動アロケーション型バランスファンド	625,014,002円
三菱ＵＦＪ 日本株アクティブファンドＶＡ（適格機関投資家限定）	160,187,262円
合計	13,571,641,082円

○損益の状況 (2020年6月23日～2021年6月21日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	733,596,705
受取配当金	733,682,596
受取利息	2,351
その他収益金	7,617
支払利息	△ 95,859
(B) 有価証券売買損益	10,600,778,308
売買益	11,517,552,263
売買損	△ 916,773,955
(C) 当期損益金(A＋B)	11,334,375,013
(D) 前期繰越損益金	18,108,593,715
(E) 追加信託差損益金	1,987,718,375
(F) 解約差損益金	△ 5,004,532,301
(G) 計(C＋D＋E＋F)	26,426,154,802
次期繰越損益金(G)	26,426,154,802

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

外国株式マザーファンド

《第23期》決算日2021年7月26日

〔計算期間：2020年7月23日～2021年7月26日〕

「外国株式マザーファンド」は、7月26日に第23期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第23期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	日本を除く世界主要国の株式を主要投資対象とし、中長期的に信託財産の成長を目標として運用を行います。運用にあたってはMSCI Kokusai Index (MSCI コクサイ インデックス) (円換算ベース) をベンチマークとし、中長期的に同指数を上回る投資成果をめざします。株式の組入比率は、高位を維持することを基本とします。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。運用指図に関する権限は、ブラックロック・インベストメント・マネジメント (UK) リミテッドに委託します。
主 要 運 用 対 象	外国の株式を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		MSCI Kokusai Index (MSCI コクサイ インデックス)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	円	期 騰 落 中 率 %	(円換算ベース)	期 騰 落 中 率 %			
19期(2017年7月24日)	23,301	24.4	219,103.54	20.5	96.9	—	百万円 8,027
20期(2018年7月23日)	23,603	1.3	239,975.41	9.5	98.8	—	8,702
21期(2019年7月22日)	24,578	4.1	241,418.44	0.6	98.4	—	9,492
22期(2020年7月22日)	24,646	0.3	253,429.56	5.0	98.8	—	10,409
23期(2021年7月26日)	32,888	33.4	350,044.03	38.1	96.2	—	13,401

(注) MSCI Kokusai Index (MSCI コクサイ インデックス) とは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。MSCI Kokusai Index (円換算ベース) は、MSCI Kokusai Index (米ドルベース) をもとに委託会社が計算したものです。また、MSCI Kokusai Indexに対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		M S C I K o k u s a i I n d e x (MSCIコクサイインデックス) (円換算ベース)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2020年7月22日	円	%		%	%	%
	24,646	—	253,429.56	—	98.8	—
7月末	24,276	△ 1.5	246,144.41	△ 2.9	98.5	—
8月末	25,200	2.2	264,954.69	4.5	98.1	—
9月末	24,834	0.8	254,219.94	0.3	97.8	—
10月末	23,802	△ 3.4	246,902.44	△ 2.6	98.2	—
11月末	26,627	8.0	275,099.27	8.6	98.6	—
12月末	26,982	9.5	282,704.76	11.6	98.5	—
2021年1月末	27,256	10.6	288,527.48	13.8	98.6	—
2月末	28,057	13.8	298,448.28	17.8	96.9	—
3月末	30,313	23.0	317,003.25	25.1	96.3	—
4月末	31,420	27.5	331,423.66	30.8	95.9	—
5月末	32,327	31.2	335,600.42	32.4	95.0	—
6月末	32,618	32.3	343,688.17	35.6	96.1	—
(期 末) 2021年7月26日	32,888	33.4	350,044.03	38.1	96.2	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

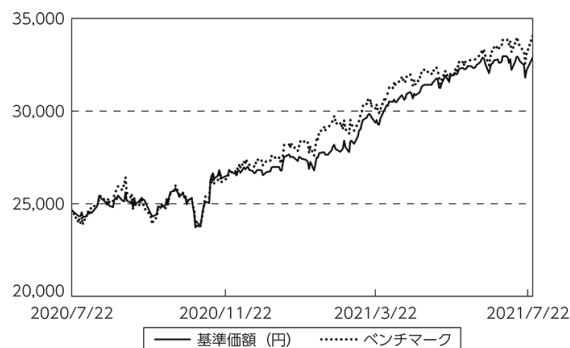
◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ33.4%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(38.1%)を4.7%下回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

保有した株式(MICROSOFT CORP、TEXAS INSTRUMENTS INCなど)が上昇したことや、英ポンドや米ドルが円に対して上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎外国株式市況

外国株式市況は上昇しました。

- ・期首から2020年10月末にかけては、新型コロナウイルスの新規感染者の増加や米大統領選挙を巡る不透明感などから下落する局面があったものの、その後は、新型コロナウイルスワクチン接種の進展に伴う経済正常化への期待に加え、米追加経済対策の進展や各国中央銀行の緩和的な姿勢が好感されたことなどを背景に上昇しました。

◎為替市況

米ドルは円に対して上昇しました。

- ・期首から2021年1月初旬にかけては、欧米での新型コロナウイルスの感染拡大への懸念や米大統領選挙をめぐる不透明感、米連邦準備制度理事会(FRB)による緩和姿勢の長期化観測などを背景に米ドルは対円で下落しました。1月中旬から期末にかけては、米国長期金利上昇による日米金利差拡大などを背景に米ドルは対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・中長期的にベンチマークを上回る投資成果をめざして運用を行いました。
- ・配当利回りが高いだけではなく、安定継続的に配当を維持できる銘柄や質が高く安定成長が見込まれる銘柄を中心に組み入れを行いました。外国株式の組入比率については、期を通じて高位を維持し、組入銘柄数については、期中において銘柄入替を実施したことから期首の52銘柄から期末に48銘柄としました。
- ・銘柄入替については、今後の成長性に対する確信度が低下したと判断した銘柄などを売却し、成長性、キャッシュ創出力などが評価できる銘柄を購入しました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・個別銘柄選択などがマイナスに影響しベンチマークを下回りました。

○今後の運用方針

- ・株式市況は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による影響などから不透明な状況が続く可能性があるかとみています。一方で、各国の財政政策や金融政策などによる景気下支えや新型コロナウイルスワクチンの普及などに伴う経済活動の再開などを背景に、株式市況は長期的には概ね堅調に推移すると予想しています。
- ・配当利回りが高いだけではなく、安定継続的に配当を維持できる銘柄や質が高く安定成長が見込まれる銘柄を中心に投資していく方針です。健全な財務体質や持続可能なビジネスモデル、積極的な配当政策などの観点から銘柄を選択し、業種、地域にとらわれることなく投資機会を最大限に活かして投資していく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年7月23日～2021年7月26日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	円 12	% 0.044	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(12)	(0.043)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(b) 有 価 証 券 取 引 税	28	0.099	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(28)	(0.099)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(c) そ の 他 費 用	11	0.040	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
(保 管 費 用)	(11)	(0.040)	
(そ の 他)	(0)	(0.000)	
合 計	51	0.183	
期中の平均基準価額は、28,185円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2020年7月23日～2021年7月26日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 5,699 (-)	千アメリカドル 51,978 (△ 5)	百株 7,554	千アメリカドル 56,617
	カナダ	—	千カナダドル —	408	千カナダドル 2,288
	メキシコ	3,765	千メキシコペソ 24,125	—	千メキシコペソ —
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	— (-)	— (△ 4)	349	1,426
	フランス	485	7,821	154	2,122
	オランダ	54 (△ 514)	324 (△ 2,447)	779	4,416
	スペイン	522	2,854	257	1,608
	フィンランド	—	—	160	1,051
	イギリス	1,215 (514)	2,412 (2,447)	123	266
	イギリス	4,371	千イギリスポンド 11,614	5,676	千イギリスポンド 7,440
	スイス	98	千スイスフラン 854	740	千スイスフラン 6,969
	スウェーデン	—	千スウェーデンクローネ —	801	千スウェーデンクローネ 8,647
	デンマーク	80	千デンマーククローネ 3,475	50	千デンマーククローネ 2,240
	オーストラリア	—	千オーストラリアドル —	2,518	千オーストラリアドル 5,132
	香港	8,757	千香港ドル 27,594	168	千香港ドル 2,712
	シンガポール	225	千シンガポールドル 443	1,120	千シンガポールドル 2,740
	台湾	1,540	千ニュー台湾ドル 83,427	420	千ニュー台湾ドル 23,637

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	千口	千アメリカドル	千口	千アメリカドル
	AMERICAN TOWER CORP	12	2,749	3	817

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2020年7月23日～2021年7月26日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	20,404,308千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	11,269,475千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.81

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2020年7月23日～2021年7月26日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 9,700	百万円 265	% 2.7	百万円 10,154	百万円 279	% 2.7

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2021年7月26日現在)

外国株式

銘柄		期首(前期末)	当 期		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカドル	千円	
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO		—	503	3,439	380,185	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
COCA-COLA CO/THE		715	—	—	—	食品・飲料・タバコ
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A		—	57	1,901	210,236	家庭用品・パーソナル用品
EATON CORP PLC		129	—	—	—	資本財
GENUINE PARTS CO		204	—	—	—	小売
HOME DEPOT INC		72	—	—	—	小売
HASBRO INC		316	254	2,353	260,155	耐久消費財・アパレル
INTERNATIONAL PAPER CO		406	—	—	—	素材
JOHNSON & JOHNSON		154	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LOCKHEED MARTIN CORP		76	43	1,672	184,860	資本財
MEDTRONIC PLC		290	96	1,241	137,285	ヘルスケア機器・サービス
M & T BANK CORP		136	157	2,037	225,192	銀行
PEPSICO INC		156	—	—	—	食品・飲料・タバコ
ALTRIA GROUP INC		262	—	—	—	食品・飲料・タバコ
PROCTER & GAMBLE CO/THE		178	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
PFIZER INC		712	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PROGRESSIVE CORP		—	183	1,741	192,496	保険
TEXAS INSTRUMENTS INC		181	173	3,239	358,126	半導体・半導体製造装置
RAYTHEON TECHNOLOGIES CORP		181	209	1,794	198,359	資本財
UNITEDHEALTH GROUP INC		—	90	3,766	416,337	ヘルスケア機器・サービス
US BANCORP		385	—	—	—	銀行
FIDELITY NATIONAL INFO SERV		—	246	3,665	405,221	ソフトウェア・サービス
CISCO SYSTEMS INC		307	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MICROSOFT CORP		—	171	4,958	548,152	ソフトウェア・サービス
COMCAST CORP-CLASS A		—	390	2,280	252,109	メディア・娯楽
INTUIT INC		—	50	2,643	292,180	ソフトウェア・サービス
PAYCHEX INC		369	94	1,058	117,058	ソフトウェア・サービス
ASSURANT INC		—	153	2,380	263,104	保険
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN		—	317	3,851	425,702	各種金融
TE CONNECTIVITY LTD		—	112	1,557	172,170	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL		397	182	1,791	198,083	食品・飲料・タバコ
VISA INC-CLASS A SHARES		—	137	3,422	378,271	ソフトウェア・サービス
ABBVIE INC		261	279	3,302	365,028	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SYNCHRONY FINANCIAL		—	390	1,817	200,857	各種金融
CITIZENS FINANCIAL GROUP		360	611	2,667	294,835	銀行
TELUS CORP		1,806	1,570	3,456	382,032	電気通信サービス
BAKER HUGHES CO		—	238	482	53,321	エネルギー
OTIS WORLDWIDE CORP		221	243	2,158	238,587	資本財
CARRIER GLOBAL CORP		529	—	—	—	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額	8,814	6,959	64,682	7,149,954	
	銘 柄 数 < 比 率 >	25	26	—	<53.4%>	
(カナダ)				千カナダドル		
ROGERS COMMUNICATIONS INC-B		408	—	—	—	電気通信サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	408	—	—	—	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	—	—	<—%>	

銘柄	株数	当期		業種等
		株数	評価額	
(メキシコ)	百株	百株	千メキシコペソ	千円
WALMART DE MEXICO SAB DE CV	—	3,765	24,422	134,490
小計	株数・金額	—	3,765	24,422
	銘柄数<比率>	—	1	<1.0%>
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ	
DEUTSCHE POST AG-REG	349	—	—	—
小計	株数・金額	349	—	—
	銘柄数<比率>	1	—	<—%>
(ユーロ…フランス)				
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	—	27	1,869	243,132
SANOFI	256	426	3,755	488,351
SCHNEIDER ELECTRIC SE	107	120	1,690	219,878
ESSILORLUXOTTICA	—	98	1,527	198,672
KERING	—	20	1,565	203,574
小計	株数・金額	363	694	10,409
	銘柄数<比率>	2	5	<10.1%>
(ユーロ…オランダ)				
UNILEVER NV	653	—	—	—
HEINEKEN NV	222	—	—	—
KONINKLIJKE PHILIPS NV	364	—	—	—
小計	株数・金額	1,240	—	—
	銘柄数<比率>	3	—	<—%>
(ユーロ…スペイン)				
AMADEUS IT GROUP SA	—	264	1,491	193,969
小計	株数・金額	—	264	1,491
	銘柄数<比率>	—	1	<1.4%>
(ユーロ…フィンランド)				
KONE OYJ-B	160	—	—	—
小計	株数・金額	160	—	—
	銘柄数<比率>	1	—	<—%>
(ユーロ…イギリス)				
RELX PLC	516	1,608	3,911	508,594
UNILEVER PLC	—	514	2,495	324,543
小計	株数・金額	516	2,123	6,406
	銘柄数<比率>	1	2	<6.2%>
ユーロ計	株数・金額	2,630	3,082	18,307
	銘柄数<比率>	8	8	<17.8%>
(イギリス)			千イギリスポンド	
ASTRAZENECA PLC	67	257	2,187	332,346
DIAGEO PLC	422	642	2,252	342,146
BAE SYSTEMS PLC	3,840	1,650	911	138,418
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	152	504	3,162	480,489
PRUDENTIAL PLC	—	1,585	2,163	328,764
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	727	—	—	—
GLAXOSMITHKLINE PLC	960	—	—	—
FERGUSON PLC	—	224	2,329	353,939
小計	株数・金額	6,171	4,865	13,006
	銘柄数<比率>	6	6	<14.7%>
(スイス)			千スイスフラン	
NESTLE SA-REG	194	—	—	—
CIE FINANCIERE RICHEMO-A REG	123	—	—	—
NOVARTIS AG-REG	321	—	—	—

銘柄		柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
			株 数	株 数	評 価 額		
					外貨建金額		邦貨換算金額
(スイス)			百株	百株	千スイスフラン	千円	商業・専門サービス
SGS SA-REG			2	—	—	—	
小 計	株 数	・ 金 額	642	—	—	—	<—%>
	銘柄 数	< 比 率 >	4	—	—	—	
(スウェーデン)					千スウェーデンクローネ		電気通信サービス
TELE2 AB-B SHS			801	—	—	—	
小 計	株 数	・ 金 額	801	—	—	—	<—%>
	銘柄 数	< 比 率 >	1	—	—	—	
(デンマーク)					千デンマーククローネ		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NOVO NORDISK A/S-B			242	272	15,558	272,112	
小 計	株 数	・ 金 額	242	272	15,558	272,112	<2.0%>
	銘柄 数	< 比 率 >	1	1	—	—	
(オーストラリア)					千オーストラリアドル		ヘルスケア機器・サービス
SONIC HEALTHCARE LTD			780	—	—	—	
ANSELL LTD			302	302	1,246	101,266	ヘルスケア機器・サービス
AMCOR PLC-CDI			1,738	—	—	—	
小 計	株 数	・ 金 額	2,821	302	1,246	101,266	<0.8%>
	銘柄 数	< 比 率 >	3	1	—	—	
(香港)					千香港ドル		公益事業
ENN ENERGY HOLDINGS LTD			—	579	9,541	135,781	
CHINA FEIHE LTD			—	8,010	13,280	188,982	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数	・ 金 額	—	8,589	22,822	324,764	
	銘柄 数	< 比 率 >	—	2	—	—	
(シンガポール)					千シンガポールドル		銀行
DBS GROUP HOLDINGS LTD			936	527	1,592	129,243	
UNITED OVERSEAS BANK LTD			486	—	—	—	銀行
小 計	株 数	・ 金 額	1,422	527	1,592	129,243	
	銘柄 数	< 比 率 >	2	1	—	—	
(台湾)					千ニュー台湾ドル		半導体・半導体製造装置
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC			710	1,830	107,055	421,796	
小 計	株 数	・ 金 額	710	1,830	107,055	421,796	<3.1%>
	銘柄 数	< 比 率 >	1	1	—	—	
合 計	株 数	・ 金 額	24,664	30,194	—	12,890,450	<96.2%>
	銘柄 数	< 比 率 >	52	47	—	—	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国投資信託証券

銘柄	銘柄	期首(前期末)	当 期 末			
			口 数	口 数	評 価 額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)			千口	千口	千アメリカドル	千円
AMERICAN TOWER CORP		—	8	2,546	281,523	2.1
合 計	口 数 ・ 金 額	—	8	2,546	281,523	
	銘柄 数 < 比 率 >	—	1	—	<2.1%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率および合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2021年7月26日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 12,890,450	% 95.6
投資証券	281,523	2.1
コール・ローン等、その他	309,094	2.3
投資信託財産総額	13,481,067	100.0

(注) 期末における外貨建純資産（13,331,415千円）の投資信託財産総額（13,481,067千円）に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=110.54円	1 メキシコペソ=5.5069円	1 ユーロ=130.04円	1 イギリスポンド=151.93円
1 デンマーククローネ=17.49円	1 オーストラリアドル=81.26円	1 香港ドル=14.23円	1 シンガポールドル=81.18円
1 ニュー台湾ドル=3.94円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年7月26日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	13,530,020,984
コール・ローン等	295,106,094
株式(評価額)	12,890,450,288
投資証券(評価額)	281,523,413
未収入金	48,966,894
未収配当金	13,974,295
(B) 負債	129,019,313
未払金	102,366,602
未払解約金	26,652,616
未払利息	95
(C) 純資産総額(A－B)	13,401,001,671
元本	4,074,750,879
次期繰越損益金	9,326,250,792
(D) 受益権総口数	4,074,750,879口
1万口当たり基準価額(C／D)	32,888円

<注記事項>

- ①期首元本額 4,223,651,806円
 期中追加設定元本額 255,792,812円
 期中一部解約元本額 404,693,739円
 また、1口当たり純資産額は、期末3.2888円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ <DC>海外株式オープン	3,314,250,442円
三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	583,605,967円
三菱UFJ グローバルバランス(積極型)	60,045,556円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス 60型	41,309,221円
三菱UFJ グローバルバランス(安定型)	37,210,262円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス 40型	26,135,949円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス 20型	9,539,174円
三菱UFJ グローバルバランスVA	2,654,308円
合計	4,074,750,879円

○損益の状況 (2020年7月23日～2021年7月26日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	306,044,057
受取配当金	304,416,571
受取利息	5,646
その他収益金	1,644,363
支払利息	△ 22,523
(B) 有価証券売買損益	3,130,039,489
売買益	3,484,048,309
売買損	△ 354,008,820
(C) 保管費用等	△ 4,669,987
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,431,413,559
(E) 前期繰越損益金	6,185,968,335
(F) 追加信託差損益金	461,705,673
(G) 解約差損益金	△ 752,836,775
(H) 計(D+E+F+G)	9,326,250,792
次期繰越損益金(H)	9,326,250,792

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

日本債券マザーファンド

《第23期》決算日2021年7月26日

[計算期間：2020年7月23日～2021年7月26日]

「日本債券マザーファンド」は、7月26日に第23期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第23期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	わが国の公社債を主要投資対象とし、ポートフォリオのデュレーション調整と銘柄選択による収益獲得をめざして運用を行います。ポートフォリオのデュレーションはベンチマークの平均を中心に調整します。デュレーション調整は主としてファンダメンタルズ分析に基づく中期的な金利見通しに沿って行います。銘柄選択は信用リスクと金利スプレッドを定量的・定性的に分析して行います。NOMURA-BPI総合をベンチマークとし、同指数を上回る投資成果をめざして運用を行います。
主 要 運 用 対 象	わが国の公社債を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		NOMURA-BPI総合		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落 中 率		期 騰 落 中 率			
	円	%		%	%	%	百万円
19期(2017年7月24日)	14,494	△2.6	378.70	△2.9	98.3	—	9,297
20期(2018年7月23日)	14,600	0.7	381.25	0.7	97.9	—	8,277
21期(2019年7月22日)	15,071	3.2	392.34	2.9	95.4	—	8,253
22期(2020年7月22日)	14,876	△1.3	387.22	△1.3	96.2	—	8,265
23期(2021年7月26日)	14,983	0.7	388.73	0.4	96.2	—	8,863

(注) NOMURA-BPI総合とは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	N O M U R A - B P I 総 合		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
				騰 落 率		
(期 首) 2020年7月22日	円 14,876	% —	387.22	% —	% 96.2	% —
7月末	14,909	0.2	387.91	0.2	96.1	—
8月末	14,845	△0.2	386.09	△0.3	96.3	—
9月末	14,891	0.1	387.22	△0.0	96.3	—
10月末	14,871	△0.0	386.63	△0.2	95.8	—
11月末	14,898	0.1	387.12	△0.0	95.6	—
12月末	14,905	0.2	387.20	△0.0	96.6	—
2021年1月末	14,867	△0.1	386.25	△0.3	96.1	—
2月末	14,741	△0.9	383.06	△1.1	96.7	—
3月末	14,851	△0.2	385.72	△0.4	96.5	—
4月末	14,885	0.1	386.44	△0.2	96.1	—
5月末	14,896	0.1	386.62	△0.2	96.5	—
6月末	14,910	0.2	386.90	△0.1	96.6	—
(期 末) 2021年7月26日	14,983	0.7	388.73	0.4	96.2	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

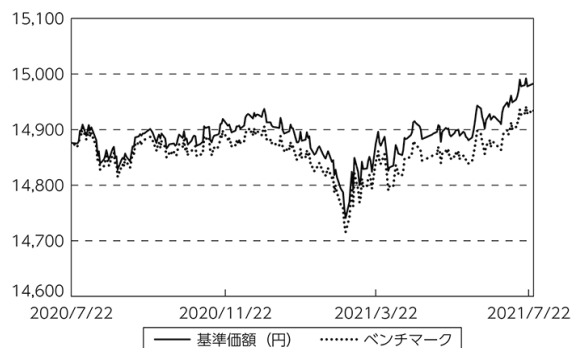
◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.7%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(0.4%)を0.3%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

利子収益を確保したことや一般債のスプレッド(国債に対する金利差)が縮小したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎国内債券市況

- ・国内金利はまちまちの動きとなりました。
- ・国内金利は、期首から2020年12月末にかけては、方向感に乏しい展開となりました。2021年1月から2月末にかけては、米国金利の上昇や日銀による金融緩和の点検に対する警戒感などから、上昇傾向となりました。3月以降は、米国金利の低下等を背景に、国内金利は低下傾向となりました。期首との比較では、短中期ゾーンおよび長期ゾーンは概ね横ばい、11年～20年金利は小幅に低下、30年および40年金利は上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・ベンチマークを上回る投資成果をめざして運用を行いました。
- ・ファンド全体のデュレーション(平均回収期間や金利感応度)については中立を基本に調整しました。年限別構成については、中期ゾーンのアンダーウェイト・超長期ゾーンのオーバーウェイトを基本に調整しました。
- ・債券種別構成については、日銀による社債買入オペや投資家の資金余剰感を背景とした需給関係から、一般債のスプレッドは横ばい圏で推移すると判断し、相対的にスプレッド妙味のある事業債および円建外債のオーバーウェイト、スプレッド妙味の乏しい地方債および政府保証債のアンダーウェイトを維持しました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について(プラス要因)

◎年限別構成

- ・期首から2020年12月末にかけてパフォーマンスの優れた超長期(11～15年)ゾーンをオーバーウェイトとしたこと。
- ・2021年3月末から期末にかけてパフォーマンスの優れた超長期ゾーンをオーバーウェイトとしたこと。

◎債券種別構成

- ・期を通じてパフォーマンスの優れた事業債および円建外債のオーバーウェイトを維持したこと。

(マイナス要因)

◎年限別構成

- ・2021年2月末から3月末にかけてパフォーマンスの劣化した超長期ゾーンをオーバーウェイトとしたこと。

○今後の運用方針

- ・安定した利子収益確保をめざし、債券組入比率は引き続き高位を維持する方針です。
- ・ファンド全体のデュレーションは、当面ベンチマーク対比中立を基本に機動的にリスク度合いを調整する方針です。
- ・債券種別構成については、事業債および円建外債をベンチマーク対比多めの保有を維持する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年7月23日～2021年7月26日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 0	% 0.000	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.000)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合 計	0	0.000	
期中の平均基準価額は、14,886円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2020年7月23日～2021年7月26日)

公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内		千円	千円
	国債証券	1,312,780	948,748
	社債券	1,021,033	801,074

(注) 金額は受渡代金。（経過利子分は含まれておりません。）

(注) 社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2020年7月23日～2021年7月26日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 2,333	百万円 549	% 23.5	百万円 1,749	百万円 494	% 28.2

(注) 公社債には現先などによるものを含みません。

利害関係人の発行する有価証券等

種 類	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
公社債	百万円 100	百万円 200	百万円 200

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	買 付 額
公社債	百万円 300

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱ＵＦＪ銀行、三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券、三菱ＨＣキャピタル、アコムです。

○組入資産の明細

(2021年7月26日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちＢＢ格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	4,660,000	5,297,051	59.8	—	58.9	—	0.9
普通社債券	3,200,000	3,228,718	36.4	—	1.2	23.9	11.3
	(3,000,000)	(3,028,081)	(34.2)	(—)	(1.2)	(22.8)	(10.2)
合 計	7,860,000	8,525,769	96.2	—	60.1	23.9	12.2
	(3,000,000)	(3,028,081)	(34.2)	(—)	(1.2)	(22.8)	(10.2)

(注) ()内は非上場債で内書き。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 現先の組み入れがある場合、現先は国債証券に含めて記載。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘	柄	当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券		%	千円	千円	
第426回利付国債 (2年)		0.005	80,000	80,216	2023/7/1
第5回利付国債 (40年)		2.0	70,000	95,989	2052/3/20
第7回利付国債 (40年)		1.7	50,000	64,925	2054/3/20
第10回利付国債 (40年)		0.9	40,000	42,585	2057/3/20
第11回利付国債 (40年)		0.8	40,000	41,286	2058/3/20
第14回利付国債 (40年)		0.7	10,000	9,907	2061/3/20
第350回利付国債 (10年)		0.1	40,000	40,616	2028/3/20
第351回利付国債 (10年)		0.1	40,000	40,640	2028/6/20
第352回利付国債 (10年)		0.1	80,000	81,328	2028/9/20
第354回利付国債 (10年)		0.1	120,000	121,989	2029/3/20
第356回利付国債 (10年)		0.1	70,000	71,092	2029/9/20
第357回利付国債 (10年)		0.1	10,000	10,152	2029/12/20
第360回利付国債 (10年)		0.1	210,000	212,601	2030/9/20
第361回利付国債 (10年)		0.1	10,000	10,113	2030/12/20
第363回利付国債 (10年)		0.1	40,000	40,355	2031/6/20
第23回利付国債 (30年)		2.5	50,000	66,831	2036/6/20
第26回利付国債 (30年)		2.4	30,000	39,982	2037/3/20
第27回利付国債 (30年)		2.5	10,000	13,556	2037/9/20
第28回利付国債 (30年)		2.5	30,000	40,885	2038/3/20
第29回利付国債 (30年)		2.4	20,000	27,049	2038/9/20
第30回利付国債 (30年)		2.3	50,000	67,040	2039/3/20
第31回利付国債 (30年)		2.2	20,000	26,563	2039/9/20
第32回利付国債 (30年)		2.3	40,000	54,079	2040/3/20
第33回利付国債 (30年)		2.0	40,000	52,032	2040/9/20
第34回利付国債 (30年)		2.2	50,000	67,127	2041/3/20
第36回利付国債 (30年)		2.0	60,000	78,834	2042/3/20
第37回利付国債 (30年)		1.9	40,000	51,902	2042/9/20
第38回利付国債 (30年)		1.8	10,000	12,801	2043/3/20
第39回利付国債 (30年)		1.9	50,000	65,166	2043/6/20
第42回利付国債 (30年)		1.7	30,000	37,980	2044/3/20
第44回利付国債 (30年)		1.7	30,000	38,061	2044/9/20
第46回利付国債 (30年)		1.5	50,000	61,351	2045/3/20
第47回利付国債 (30年)		1.6	20,000	25,016	2045/6/20
第49回利付国債 (30年)		1.4	30,000	36,186	2045/12/20
第50回利付国債 (30年)		0.8	50,000	53,349	2046/3/20
第53回利付国債 (30年)		0.6	20,000	20,336	2046/12/20
第54回利付国債 (30年)		0.8	80,000	85,068	2047/3/20
第58回利付国債 (30年)		0.8	110,000	116,391	2048/3/20
第60回利付国債 (30年)		0.9	100,000	108,140	2048/9/20
第61回利付国債 (30年)		0.7	40,000	41,183	2048/12/20
第67回利付国債 (30年)		0.6	150,000	149,082	2050/6/20
第105回利付国債 (20年)		2.1	50,000	58,026	2028/9/20
第110回利付国債 (20年)		2.1	40,000	46,834	2029/3/20
第111回利付国債 (20年)		2.2	40,000	47,343	2029/6/20
第113回利付国債 (20年)		2.1	50,000	58,990	2029/9/20

銘	柄	当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券		%	千円	千円	
第114回利付国債 (20年)		2.1	70,000	82,904	2029/12/20
第116回利付国債 (20年)		2.2	50,000	59,847	2030/ 3 /20
第118回利付国債 (20年)		2.0	50,000	59,161	2030/ 6 /20
第121回利付国債 (20年)		1.9	30,000	35,328	2030/ 9 /20
第123回利付国債 (20年)		2.1	80,000	95,972	2030/12/20
第125回利付国債 (20年)		2.2	70,000	84,896	2031/ 3 /20
第128回利付国債 (20年)		1.9	110,000	130,557	2031/ 6 /20
第130回利付国債 (20年)		1.8	80,000	94,424	2031/ 9 /20
第132回利付国債 (20年)		1.7	60,000	70,387	2031/12/20
第136回利付国債 (20年)		1.6	90,000	104,884	2032/ 3 /20
第137回利付国債 (20年)		1.7	50,000	58,942	2032/ 6 /20
第140回利付国債 (20年)		1.7	50,000	59,082	2032/ 9 /20
第141回利付国債 (20年)		1.7	40,000	47,400	2032/12/20
第143回利付国債 (20年)		1.6	100,000	117,607	2033/ 3 /20
第145回利付国債 (20年)		1.7	50,000	59,511	2033/ 6 /20
第146回利付国債 (20年)		1.7	110,000	131,285	2033/ 9 /20
第147回利付国債 (20年)		1.6	40,000	47,348	2033/12/20
第148回利付国債 (20年)		1.5	30,000	35,201	2034/ 3 /20
第149回利付国債 (20年)		1.5	100,000	117,528	2034/ 6 /20
第150回利付国債 (20年)		1.4	80,000	93,136	2034/ 9 /20
第152回利付国債 (20年)		1.2	90,000	102,636	2035/ 3 /20
第153回利付国債 (20年)		1.3	90,000	103,949	2035/ 6 /20
第154回利付国債 (20年)		1.2	90,000	102,808	2035/ 9 /20
第155回利付国債 (20年)		1.0	90,000	100,358	2035/12/20
第157回利付国債 (20年)		0.2	50,000	49,963	2036/ 6 /20
第158回利付国債 (20年)		0.5	60,000	62,554	2036/ 9 /20
第159回利付国債 (20年)		0.6	80,000	84,528	2036/12/20
第160回利付国債 (20年)		0.7	70,000	75,025	2037/ 3 /20
第162回利付国債 (20年)		0.6	100,000	105,515	2037/ 9 /20
第164回利付国債 (20年)		0.5	70,000	72,622	2038/ 3 /20
第166回利付国債 (20年)		0.7	130,000	138,934	2038/ 9 /20
第167回利付国債 (20年)		0.5	40,000	41,356	2038/12/20
第169回利付国債 (20年)		0.3	10,000	9,957	2039/ 6 /20
第172回利付国債 (20年)		0.4	50,000	50,437	2040/ 3 /20
小	計		4,660,000	5,297,051	
普通社債券					
第482回九州電力		0.17	100,000	100,322	2024/ 8 /23
第14回セブン&アイ・ホールディングス		0.19	100,000	100,399	2025/12/19
第16回 Z ホールディングス		0.6	100,000	100,983	2025/ 6 /11
第34回 ソニー		0.13	100,000	100,143	2024/10/10
第43回 I H I		0.2	100,000	99,686	2024/10/17
第15回 J A 三井リース		0.22	100,000	100,233	2025/ 1 /24
第 1 回明治安田生命2017基金		0.35	100,000	100,111	2022/ 8 / 4
第 9 回三井住友トラスト・パナソニックファイナンス		0.22	100,000	100,194	2025/10/10
第 1 回日本生命2019基金		0.25	100,000	99,990	2024/ 8 / 1
第 1 回明治安田生命2019基金		0.29	100,000	100,020	2024/ 8 / 2

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
普通社債券	%	千円	千円	
第1回楽天カード	0.14	100,000	99,902	2022/12/12
第13回住友信託銀行（劣後特約付）	2.341	100,000	109,543	2026/6/15
第14回住友信託銀行劣後特約付	2.159	100,000	109,168	2026/9/28
第1回みずほフィナンシャルグループ	0.95	100,000	101,338	2024/7/16
第20回みずほ銀行（劣後特約付）	1.49	200,000	202,114	2022/6/3
第16回エス・ティ・ティ・ファイナンス	0.18	100,000	100,399	2025/12/19
第91回トヨタファイナンス	0.19	100,000	100,299	2023/4/27
第16回イオンフィナンシャルサービス	0.27	200,000	200,052	2025/6/24
第75回アコム	0.309	100,000	100,171	2023/2/28
第79回アコム	0.29	100,000	100,095	2025/2/28
第1回野村ホールディングス	0.3	100,000	100,123	2023/9/4
第2回ソフトバンク	0.33	100,000	100,314	2025/3/18
第8回ソフトバンク	0.35	100,000	100,393	2025/12/3
第23回フランス相互信用連合銀行	0.217	100,000	99,991	2022/10/12
第6回マラヤン・バンキング	0.224	200,000	199,682	2023/2/13
第1回パークレイズ・ビーエルシー期限前償還条項付	1.232	100,000	101,695	2024/9/25
第3回ソシエテ ジェネラル円貨社債（2018）	0.804	100,000	100,721	2023/10/12
NATWEST MARKETS	0.737	100,000	100,378	2022/7/4
UBS GROUP FUNDING (SWITZERLAND)	0.719	100,000	100,259	2024/11/8
小 計		3,200,000	3,228,718	
合 計		7,860,000	8,525,769	

○投資信託財産の構成

(2021年7月26日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	8,525,769	95.6
コール・ローン等、その他	394,970	4.4
投資信託財産総額	8,920,739	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年7月26日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,920,739,829
コール・ローン等	375,743,944
公社債(評価額)	8,525,769,300
未収利息	18,870,363
前払費用	356,222
(B) 負債	57,645,837
未払解約金	57,645,465
未払利息	372
(C) 純資産総額(A－B)	8,863,093,992
元本	5,915,289,845
次期繰越損益金	2,947,804,147
(D) 受益権総口数	5,915,289,845口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,983円

<注記事項>

- ①期首元本額 5,556,323,943円
 期中追加設定元本額 906,701,657円
 期中一部解約元本額 547,735,755円
 また、1口当たり純資産額は、期末14,983円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ D C金利連動アロケーション型バランスファンド	2,531,817,646円
三菱UFJ <D C>日本債券ファンド	1,347,165,612円
三菱UFJ 国内バランス 2 0	1,075,081,344円
三菱UFJ グローバルバランス (安定型)	252,352,138円
三菱UFJ <D C>グローバルバランス 4 0 型	178,820,467円
三菱UFJ グローバルバランス (積極型)	171,843,668円
三菱UFJ <D C>グローバルバランス 2 0 型	164,063,306円
三菱UFJ <D C>グローバルバランス 6 0 型	118,884,456円
三菱UFJ 日本債券ファンドF (適格機関投資家限定)	57,102,838円
三菱UFJ グローバルバランスV A	18,158,370円
合計	5,915,289,845円

○損益の状況 (2020年7月23日～2021年7月26日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	75,691,688
受取利息	75,752,705
支払利息	△ 61,017
(B) 有価証券売買損益	△ 11,618,400
売買益	27,340,100
売買損	△ 38,958,500
(C) 保管費用等	△ 42,573
(D) 当期損益金(A+B+C)	64,030,715
(E) 前期繰越損益金	2,709,324,114
(F) 追加信託差損益金	442,004,655
(G) 解約差損益金	△ 267,555,337
(H) 計(D+E+F+G)	2,947,804,147
次期繰越損益金(H)	2,947,804,147

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド

《第21期》決算日2020年12月15日

[計算期間：2019年12月17日～2020年12月15日]

「三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド」は、12月15日に第21期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第21期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本・円ベース）をベンチマークとし、これを中長期的に上回る投資成果をめざします。 運用にあたっては、各国のマクロ分析や金利予測に基づいて、カントリーアロケーション、デュレーションおよび残存構成のコントロール、利回り較差に着目した銘柄選択でアクティブに超過収益の獲得をめざします。さらに、ポートフォリオとベンチマークを比較分析することにより、リスクのチェックとコントロールを行います。 組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。ただし、エクスポージャーのコントロール等を目的として為替予約取引等を活用する場合があります。 公社債の組入比率は高位（通常の状態では90%以上）を基本とします。 （ファンドにおいてわが国を除く世界主要国の公社債とは、国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債（複数国が協調して設立した国際的な組織が発行する債券）、社債等を指します。）
主 要 運 用 対 象	わが国を除く世界主要国の公社債（国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、社債等）を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資に制限を設けません。

○最近５期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 円	期 騰 落 中 率 %	ＦＴＳＥ世界国債インデックス (除く日本・円ベース)		債 組 入 比 率 %	債 先 物 比 率 %	純 資 産 額 総 額 百万円
			期 騰 落 中 率 %	期 騰 落 中 率 %			
17期(2016年12月15日)	28,595	△4.6	438.85	△5.7	97.6	—	45,623
18期(2017年12月15日)	29,913	4.6	462.75	5.4	97.5	—	44,779
19期(2018年12月17日)	29,150	△2.6	453.56	△2.0	96.4	—	45,158
20期(2019年12月16日)	30,690	5.3	472.22	4.1	95.6	—	44,475
21期(2020年12月15日)	32,650	6.4	497.78	5.4	95.5	—	46,828

(注) ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	F T S E 世界国債インデックス		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	(除く日本・円ベース)	騰 落 率		
(期 首)	円	%		%	%	%
2019年12月16日	30,690	—	472.22	—	95.6	—
12月末	30,715	0.1	472.81	0.1	96.4	—
2020年1月末	30,925	0.8	475.35	0.7	95.9	—
2月末	31,208	1.7	484.79	2.7	97.7	—
3月末	31,333	2.1	480.58	1.8	96.7	—
4月末	30,738	0.2	472.88	0.1	96.6	—
5月末	31,264	1.9	481.05	1.9	97.3	—
6月末	31,798	3.6	488.81	3.5	96.6	—
7月末	32,224	5.0	494.14	4.6	96.5	—
8月末	32,235	5.0	492.65	4.3	98.1	—
9月末	32,348	5.4	494.88	4.8	97.4	—
10月末	31,880	3.9	488.04	3.4	98.0	—
11月末	32,286	5.2	493.20	4.4	97.3	—
(期 末)						
2020年12月15日	32,650	6.4	497.78	5.4	95.5	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

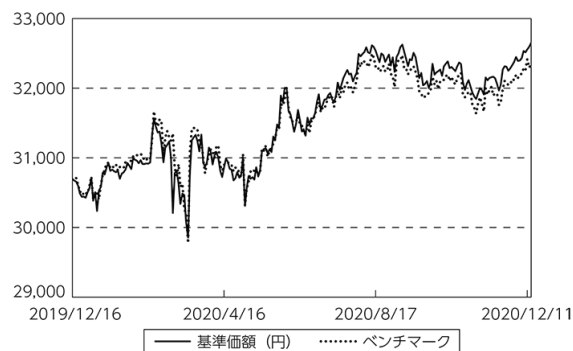
◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ6.4%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(5.4%)を1.0%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

長期金利が低下したことや、ユーロが対円で上昇したこと、債券利子収入を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

米ドルが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎海外債券市況

- ・欧米長期金利は低下しました。
- ・2020年3月にかけては、新型コロナウイルスの拡散により世界経済の減速懸念が高まり、投資家のリスクセンチメントが悪化したことや、米連邦公開市場委員会（ＦＯＭＣ）で、政策金利の誘導目標レンジの引き下げが決定されたことなどから欧米長期金利は低下しました。9月にかけて欧米長期金利は概ね横ばいで推移したものの、その後は、米国で財政支出を伴う追加財政政策への期待が高まったことや、米国大統領選においてバイデン候補の勝利が概ね判明し、経済の先行き不透明性が改善したことなどから米国長期金利は上昇した一方、欧州では新型コロナウイルス感染第2波の深刻化を背景に域内景気への先行き不安が強まったことや、欧州中央銀行（ＥＣＢ）の年内追加緩和観測が強まったことなどから欧州長期金利は低下しました。結果、期を通じてみると、欧米長期金利は低下しました。

◎為替市況

- ・米ドルは対円で下落した一方、ユーロは対円で上昇しました。
- ・米ドルは、2020年3月にかけて新型コロナウイルスの世界的な拡散などから対円で大きく上下したものの、その後、世界的に株高が進む中で投資家のリスクセンチメント改善から多くの通貨に対して米ドルが売られる展開となったことや、米国での追加経済対策協議の難航や新型コ

ロナウイルスの感染再拡大などから、対円で下落しました。ユーロは、新型コロナウイルスの拡散により世界経済の減速懸念が高まり、投資家のリスクセンチメントが悪化したことなどから、4月にかけて対円で下落しました。8月にかけては、欧州連合（ＥＵ）首脳会議において、欧州復興基金の創設が合意されたことなどから対円で上昇基調で推移しました。11月中旬にかけては、新型コロナウイルス感染第2波の深刻化を背景に域内景気への先行き不安やＥＣＢの追加緩和観測が強まったことなどから対円で下落しましたが、期末にかけては米大統領選の結果判明と新型コロナウイルスワクチン開発進展の報道を受けて投資家のリスクセンチメントが改善したことなどから対円で上昇しました。結果、期を通じてみると、米ドルは対円で下落した一方、ユーロは対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・中長期的にベンチマークを上回る投資成果をめざします。
- ・わが国を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行いました。期を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。
- ・債券デュレーション（平均回収期間や金利感応度）は、金融政策の織り込み具合等を注視しコントロールしました。米国の債券デュレーションは期を通じてベンチマーク比中立から長めでコントロールしました。欧州の債券デュレーションは期首から2020年3月下旬にかけて同中立から短め、4月上旬以降は同中立から長めでコントロールしました。
- ・欧州においては、緩和的なＥＣＢの金融政策などを背景に国別配分をコントロールしました。期を通じてスペインをベンチマーク比オーバーウェイトで維持、イタリア、アイルランドは同中立からオーバーウェイトでコントロールしました。ドイツは期を通じて同アンダーウェイトで維持し、オランダ、フランスは同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。

- ・ カントリーアロケーション戦略（通貨配分）では、景気の相対感等に着目し通貨配分をコントロールしました。米ドルは期首から２月下旬にかけてはベンチマーク比アンダーウェイトとし、２月下旬から５月にかけては同オーバーウェイト、その後は同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。ユーロは期首から２月中旬にかけて同中立からオーバーウェイトでコントロールし、２月下旬から６月中旬にかけて同アンダーウェイト、６月下旬から１０月中旬にかけて同オーバーウェイト、その後は同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。英ポンドは期首から５月中旬にかけては同中立からオーバーウェイト、５月下旬以降は同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。豪ドルは期首から４月中旬まで同中立からアンダーウェイトでコントロールし、４月下旬以降は同中立からオーバーウェイトでコントロールしました。メキシコペソ、ノルウェークローネ、スウェーデンクローナ、シンガポールドルは期を通じて同中立からオーバーウェイト、カナダドルは同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。

- 当該投資信託のベンチマークとの差異について
- ・ 新型コロナウイルスの感染拡大を背景に、利下げを含む大規模な金融緩和が実施された米国の債券デレレーションをベンチマーク比小幅長めとしたことや、2020年４月下旬以降、豪ドルを同中立からオーバーウェイトでコントロールしたことなどがプラス要因となりました。

○今後の運用方針

- ・ 金利戦略においては、各国の景気動向に加え、財政政策・金融政策を含む各種政策や市場の内部要因が長期金利へ与える影響を考慮し、デレレーションなどのコントロールを行います。その中で、欧州では各国の財政状況や政策対応などを重視した銘柄選別に注力します。また、カントリーアロケーション戦略においては、各国のファンダメンタルズ状況や投資家のリスク選好度を重視し、環境見通しの変化に対応して調整を行う方針です。債券の組入比率は高位を維持し、信用力の高い国債中心の組み入れを維持する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年12月17日～2020年12月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 6	% 0.019	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(6)	(0.019)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	6	0.019	
期中の平均基準価額は、31,569円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年12月17日～2020年12月15日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ		千アメリカドル	千アメリカドル
		国債証券	67,019	110,068
		特殊債券	9,929	—
		社債券	1,295	—
	カナダ		千カナダドル	千カナダドル
		国債証券	17,603	17,396
	メキシコ	国債証券	千メキシコペソ 358,095	千メキシコペソ 346,751
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	国債証券	1,946	7,248
	イタリア	国債証券	35,369	19,666
	フランス	国債証券	33,073	27,487
	オランダ	国債証券	6,418	109
	スペイン	国債証券	16,670	21,928
	ベルギー	国債証券	1,110	1,285
	アイルランド	国債証券	1,036	10,092
	イギリス		千イギリスポンド	千イギリスポンド
		国債証券	20,067	25,093
		特殊債券	2,873	—
	スウェーデン	国債証券	千スウェーデンクローネ 140,365	千スウェーデンクローネ 131,705
	ノルウェー	国債証券	千ノルウェークローネ 313,291	千ノルウェークローネ 287,133
ポーランド		千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ	
	国債証券	8,905	8,989	
オーストラリア		千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	
	国債証券	27,014	16,632	
	特殊債券	24,263	15,829	
シンガポール	国債証券	千シンガポールドル 18,851	千シンガポールドル 7,125	
マレーシア	国債証券	千マレーシアリングgit 2,385	千マレーシアリングgit —	
イスラエル	国債証券	千イスラエルシェケル 5,572	千イスラエルシェケル —	
南アフリカ	国債証券	千南アフリカランド —	千南アフリカランド 676	

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) 社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2019年12月17日～2020年12月15日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等			売付額等		
	A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 33,183	百万円 4,828	% 14.5	百万円 33,886	百万円 7,232	% 21.3

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2020年12月15日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 135,800	千アメリカドル 154,018	千円 16,036,375	% 34.2	% —	% 21.7	% 10.1	% 2.5
カナダ	千カナダドル 9,500	千カナダドル 10,725	875,658	1.9	—	1.9	—	—
メキシコ	千メキシコペソ 250,000	千メキシコペソ 282,427	1,454,500	3.1	—	2.1	0.3	0.7
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	5,200	6,127	775,707	1.7	—	1.7	—	—
イタリア	44,800	51,414	6,509,116	13.9	—	5.2	8.7	—
フランス	27,200	32,609	4,128,325	8.8	—	7.5	—	1.4
オランダ	7,000	7,538	954,370	2.0	—	2.0	—	—
スペイン	30,400	36,723	4,649,237	9.9	—	9.9	—	—
ベルギー	7,600	8,600	1,088,823	2.3	—	2.3	—	—
アイルランド	2,500	2,746	347,769	0.7	—	0.7	—	—
イギリス	千イギリスポンド 15,400	千イギリスポンド 21,841	3,034,421	6.5	—	6.5	—	—
スウェーデン	千スウェーデンクローネ 19,000	千スウェーデンクローネ 20,471	254,053	0.5	—	0.5	—	—
ノルウェー	千ノルウェークローネ 28,000	千ノルウェークローネ 29,336	350,282	0.7	—	0.7	0.1	—
ポーランド	千ポーランドズロチ 8,500	千ポーランドズロチ 8,911	254,240	0.5	—	0.2	0.4	—
オーストラリア	千オーストラリアドル 27,400	千オーストラリアドル 30,919	2,426,894	5.2	—	4.7	0.5	—
シンガポール	千シンガポールドル 11,900	千シンガポールドル 13,640	1,065,339	2.3	—	1.4	0.9	—
マレーシア	千マレーシアリンギット 12,600	千マレーシアリンギット 13,681	350,939	0.7	—	0.6	—	0.2
イスラエル	千イスラエルシェケル 5,500	千イスラエルシェケル 5,594	178,737	0.4	—	0.3	—	0.1
合 計	—	—	44,734,795	95.5	—	69.8	20.9	4.8

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
	国債証券	0.625 T-NOTE 300815	0.625	6,500	6,348	661,023	2030/8/15
		1.25 T-BOND 500515	1.25	500	455	47,386	2050/5/15
		1.375 T-BOND 500815	1.375	2,000	1,878	195,615	2050/8/15
		1.625 T-NOTE 260215	1.625	16,000	17,020	1,772,122	2026/2/15
		1.75 T-NOTE 230515	1.75	4,000	4,156	432,748	2023/5/15
		2 T-BOND 500215	2.0	500	545	56,761	2050/2/15
		2 T-NOTE 221031	2.0	2,000	2,070	215,593	2022/10/31
		2 T-NOTE 250815	2.0	23,500	25,326	2,637,022	2025/8/15
		2.625 T-NOTE 290215	2.625	24,100	27,696	2,883,725	2029/2/15
		2.75 T-NOTE 240215	2.75	13,500	14,598	1,520,046	2024/2/15
		2.875 T-BOND 490515	2.875	200	259	26,983	2049/5/15
		3.125 T-BOND 430215	3.125	4,000	5,269	548,679	2043/2/15
		3.125 T-BOND 440815	3.125	3,000	3,971	413,535	2044/8/15
		3.875 T-BOND 400815	3.875	7,000	10,084	1,049,985	2040/8/15
		4.5 T-BOND 360215	4.5	4,000	5,900	614,340	2036/2/15
	4.75 T-BOND 410215	4.75	5,000	8,031	836,213	2041/2/15	
	特殊債券	0.875 IBRD 300514	0.875	10,000	9,917	1,032,592	2030/5/14
		1.625 BK NEDERLAN 210419	1.625	5,000	5,024	523,145	2021/4/19
	普通社債券	3.875 COOPERATIEV 220208	3.875	4,000	4,165	433,680	2022/2/8
7 IBM CORP 251030		7.0	1,000	1,298	135,173	2025/10/30	
小 計						16,036,375	
カナダ				千カナダドル	千カナダドル		
	国債証券	1.5 CAN GOVT 260601	1.5	500	527	43,087	2026/6/1
		2.25 CAN GOVT 290601	2.25	9,000	10,198	832,571	2029/6/1
小 計						875,658	
メキシコ				千メキシコペソ	千メキシコペソ		
	国債証券	10 MEXICAN BONOS 241205	10.0	25,000	29,797	153,454	2024/12/5
		6.5 MEXICAN BONOS 220609	6.5	60,000	61,791	318,228	2022/6/9
		7.5 MEXICAN BONOS 270603	7.5	100,000	112,721	580,513	2027/6/3
		7.75 MEXICAN BONO 310529	7.75	15,000	17,417	89,698	2031/5/29
		8.5 MEXICAN BONOS 381118	8.5	50,000	60,700	312,605	2038/11/18
小 計						1,454,500	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	国債証券	0.25 BUND 280815	0.25	3,700	3,985	504,567	2028/8/15
		1.25 BUND 480815	1.25	1,500	2,141	271,140	2048/8/15
イタリア	国債証券	0.95 ITALY GOVT 230301	0.95	3,000	3,091	391,364	2023/3/1
		0.95 ITALY GOVT 300801	0.95	2,000	2,092	264,936	2030/8/1
		1.75 ITALY GOVT 240701	1.75	13,000	13,927	1,763,201	2024/7/1
		1.85 ITALY GOVT 240515	1.85	14,000	15,021	1,901,740	2024/5/15
		2.45 ITALY GOVT 330901	2.45	4,000	4,820	610,315	2033/9/1
		4.75 ITALY GOVT 280901	4.75	6,800	9,102	1,152,403	2028/9/1
		5 ITALY GOVT 400901	5.0	2,000	3,358	425,153	2040/9/1
フランス	国債証券	0 O.A.T 291125	—	1,400	1,456	184,406	2029/11/25
		0.75 O.A.T 520525	0.75	800	901	114,067	2052/5/25

銘 柄			当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
フランス	国債証券	1.25 O.A.T 360525	1.25	16,000	19,361	2,451,148	2036/5/25
		2 O.A.T 480525	2.0	4,000	5,879	744,343	2048/5/25
	普通社債券	2.25 BNP PARIBAS 210113	2.25	5,000	5,010	634,360	2021/1/13
オランダ	国債証券	0 NETH GOVT 520115	—	100	104	13,250	2052/1/15
		0.25 NETH GOVT 290715	0.25	6,000	6,447	816,194	2029/7/15
		0.75 NETH GOVT 270715	0.75	900	986	124,926	2027/7/15
スペイン	国債証券	0.5 SPAIN GOVT 300430	0.5	2,500	2,631	333,102	2030/4/30
		1 SPAIN GOVT 501031	1.0	1,500	1,572	199,087	2050/10/31
		1.95 SPAIN GOVT 260430	1.95	12,000	13,559	1,716,686	2026/4/30
		2.35 SPAIN GOVT 330730	2.35	9,000	11,430	1,447,066	2033/7/30
		4.9 SPAIN GOVT 400730	4.9	400	729	92,374	2040/7/30
		5.9 SPAIN GOVT 260730	5.9	5,000	6,800	860,919	2026/7/30
ベルギー	国債証券	0.1 BEL GOVT 300622	0.1	1,100	1,156	146,352	2030/6/22
		0.9 BEL GOVT 290622	0.9	5,800	6,503	823,390	2029/6/22
		1.6 BEL GOVT 470622	1.6	700	940	119,079	2047/6/22
アイルランド	国債証券	0.2 IRISH GOVT 301018	0.2	1,000	1,051	133,166	2030/10/18
		1.1 IRISH GOVT 290515	1.1	1,500	1,695	214,603	2029/5/15
小 計						18,453,350	
イギリス				千イギリスポンド	千イギリスポンド		
	国債証券	1.25 GILT 411022	1.25	4,000	4,415	613,403	2041/10/22
		1.75 GILT 490122	1.75	1,500	1,878	260,938	2049/1/22
		4.25 GILT 551207	4.25	1,900	3,983	553,411	2055/12/7
		4.75 GILT 301207	4.75	6,000	8,680	1,206,030	2030/12/7
	特殊債券	6 EIB 281207	6.0	2,000	2,883	400,638	2028/12/7
小 計						3,034,421	
スウェーデン				千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ		
	国債証券	0.75 SWD GOVT 280512	0.75	5,000	5,368	66,623	2028/5/12
		1 SWD GOVT 261112	1.0	14,000	15,103	187,429	2026/11/12
小 計						254,053	
ノルウェー				千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
	国債証券	1.375 NORWE GOVT 300819	1.375	2,000	2,093	24,995	2030/8/19
		1.5 NORWE GOVT 260219	1.5	24,000	25,159	300,401	2026/2/19
		2 NORWE GOVT 230524	2.0	2,000	2,084	24,885	2023/5/24
小 計						350,282	
ポーランド				千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		
	国債証券	0.75 POLAND 250425	0.75	6,000	6,080	173,486	2025/4/25
		2.75 POLAND 291025	2.75	2,500	2,830	80,754	2029/10/25
小 計						254,240	
オーストラリア				千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	国債証券	2.25 AUST GOVT 280521	2.25	12,000	13,384	1,050,571	2028/5/21
		2.5 AUST GOVT 300521	2.5	6,400	7,323	574,855	2030/5/21
		3.25 AUST GOVT 390621	3.25	1,000	1,264	99,271	2039/6/21
	特殊債券	1.7 EIB 241115	1.7	3,000	3,153	247,537	2024/11/15
		3.2 INTL FINAN 271018	3.2	5,000	5,792	454,657	2027/10/18
小 計						2,426,894	

銘			当				期		末	
			利	率	額面金額	評		価	額	償還年月日
						外貨建金額	邦貨換算金額			
シンガポール			%		千シンガポールドル	千シンガポールドル	千円			
	国債証券	1.875 SINGAPORGOV 500301	1.875	700	829	64,816	2050/3/1			
		2.375 SINGAPORGOV 250601	2.375	5,000	5,418	423,184	2025/6/1			
		2.75 SINGAPORGOVT 460301	2.75	600	795	62,112	2046/3/1			
		2.875SINGAPORGOVT 300901	2.875	4,000	4,725	369,084	2030/9/1			
		3.5 SINGAPORGOVT 270301	3.5	1,600	1,871	146,140	2027/3/1			
小計						1,065,339				
マレーシア				千マレーシアリングギット	千マレーシアリングギット					
	国債証券	3.882 MALAYSIAGOV 220310	3.882	3,000	3,078	78,968	2022/3/10			
		3.885 MALAYSIAGOV 290815	3.885	4,000	4,338	111,274	2029/8/15			
		3.9 MALAYSIAGOV 261130	3.9	3,000	3,248	83,319	2026/11/30			
		4.935 MALAYSIAGOV 430930	4.935	2,600	3,016	77,376	2043/9/30			
小計						350,939				
イスラエル				千イスラエルシェケル	千イスラエルシェケル					
	国債証券	0.75 ISRAEL FIXED 220731	0.75	1,500	1,520	48,567	2022/7/31			
		1 ISRAEL FIXED BO 300331	1.0	4,000	4,074	130,170	2030/3/31			
小計						178,737				
合計						44,734,795				

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成 (2020年12月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	44,734,795	95.3
コール・ローン等、その他	2,219,058	4.7
投資信託財産総額	46,953,853	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (46,458,216千円) の投資信託財産総額 (46,953,853千円) に対する比率は98.9%です。
(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル＝104.12円	1 カナダドル＝81.64円	1 メキシコペソ＝5.15円	1 ユーロ＝126.60円
1 イギリスポンド＝138.93円	1 スウェーデンクローネ＝12.41円	1 ノルウェークローネ＝11.94円	1 ポーランドズロチ＝28.53円
1 オーストラリアドル＝78.49円	1 シンガポールドル＝78.10円	1 マレーシアリングギット＝25.65円	1 イスラエルシェケル＝31.95円

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年12月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	46,953,853,328
コール・ローン等	1,966,889,718
公社債(評価額)	44,734,795,242
未収利息	239,724,155
前払費用	12,444,213
(B) 負債	125,376,867
未払解約金	125,376,516
未払利息	351
(C) 純資産総額(A－B)	46,828,476,461
元本	14,342,494,401
次期繰越損益金	32,485,982,060
(D) 受益権総口数	14,342,494,401口
1万口当たり基準価額(C／D)	32,650円

<注記事項>

- ①期首元本額 14,491,789,760円
 期中追加設定元本額 2,032,024,189円
 期中一部解約元本額 2,181,319,548円
 また、1口当たり純資産額は、期末3,2650円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱ＵＦＪ 海外債券オープン	4,245,177,316円
三菱ＵＦＪ バランスインカムオープン(毎月決算型)	3,824,989,153円
三菱ＵＦＪ 海外債券オープン(3ヵ月決算型)	3,611,310,578円
三菱ＵＦＪ 国際 海外債券オープン(適格機関投資家限定)	1,504,590,703円
三菱ＵＦＪ ＤＣ金利連動アロケーション型バランスファンド	524,287,989円
三菱ＵＦＪ 世界バランスファンド 50VA(適格機関投資家限定)	215,599,297円
三菱ＵＦＪ 海外債券オープンVA(適格機関投資家限定)	69,724,231円
三菱ＵＦＪ ライフプラン 50	61,950,281円
三菱ＵＦＪ 世界バランスファンド 25VA(適格機関投資家限定)	51,049,015円
三菱ＵＦＪ ライフプラン 25	30,482,362円
三菱ＵＦＪ ライフプラン 50VA(適格機関投資家限定)	26,156,231円
三菱ＵＦＪ グローバルバランス(積極型)	23,520,578円
三菱ＵＦＪ ライフプラン 75	18,901,712円
三菱ＵＦＪ グローバルバランス(安定型)	17,986,399円
三菱ＵＦＪ <DC>ライフ・バランスファンド(安定成長型)	14,096,289円
三菱ＵＦＪ <DC>グローバルバランス 60型	13,597,189円
三菱ＵＦＪ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2030	13,186,643円
三菱ＵＦＪ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2040	11,669,510円
三菱ＵＦＪ <DC>グローバルバランス 40型	11,462,826円
三菱ＵＦＪ ライフ・バランスファンド(安定型)	9,232,564円
三菱ＵＦＪ <DC>ライフ・バランスファンド(成長型)	8,421,224円
三菱ＵＦＪ <DC>ライフ・バランスファンド(安定型)	7,179,000円
三菱ＵＦＪ <DC>グローバルバランス 20型	6,160,231円
三菱ＵＦＪ ライフ・バランスファンド(安定成長型)	5,669,253円
三菱ＵＦＪ <DC>ライフ・バランスファンド(積極型)	5,053,101円
三菱ＵＦＪ ライフ・バランスファンド(積極型)	3,758,612円
三菱ＵＦＪ ライフ・バランスファンド(成長型)	3,522,896円
三菱ＵＦＪ グローバルバランスVA	1,494,002円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤーファンド 2030	1,234,125円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤーファンド 2040	1,031,091円
合計	14,342,494,401円

○損益の状況 (2019年12月17日～2020年12月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	937,659,442
受取利息	939,486,182
その他収益金	10,773
支払利息	△ 1,837,513
(B) 有価証券売買損益	1,934,925,105
売買益	3,814,671,111
売買損	△ 1,879,746,006
(C) 保管費用等	△ 9,001,555
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,863,582,992
(E) 前期繰越損益金	29,983,686,689
(F) 追加信託差損益金	4,306,413,884
(G) 解約差損益金	△ 4,667,701,505
(H) 計(D+E+F+G)	32,485,982,060
次期繰越損益金(H)	32,485,982,060

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

マネー・マーケット・マザーファンド

《第33期》決算日2021年5月20日

[計算期間：2020年11月21日～2021年5月20日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、5月20日に第33期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第33期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主 要 運 用 対 象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率					
29期(2019年5月20日)	円		%		%			百万円
	10,183		0.0		—		—	1,464
30期(2019年11月20日)	10,183		0.0		—		—	1,636
31期(2020年5月20日)	10,182		△0.0		—		—	1,218
32期(2020年11月20日)	10,182		0.0		—		—	1,133
33期(2021年5月20日)	10,182		0.0		—		—	1,245

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落	率				
(期 首)	円		%		%		%
2020年11月20日	10,182		—		—		—
11月末	10,182		0.0		—		—
12月末	10,182		0.0		—		—
2021年1月末	10,182		0.0		—		—
2月末	10,182		0.0		—		—
3月末	10,182		0.0		—		—
4月末	10,182		0.0		—		—
(期 末)							
2021年5月20日	10,182		0.0		—		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

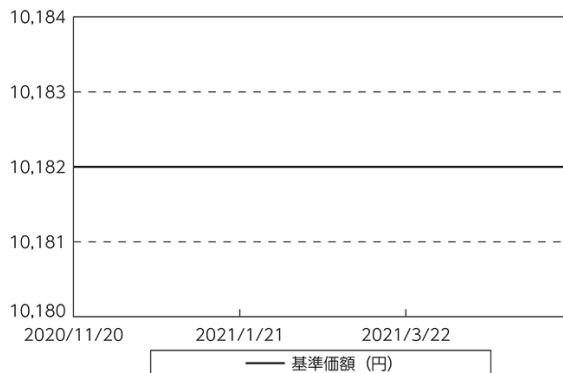
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ横ばいとなりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

利子等収益が積み上がったことが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用などが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

- ・無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。
- ・当期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.015%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保をめざした運用を行いました。

○今後の運用方針

- ・消費者物価の前年比は依然として2%を大きく下回っており、今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2020年11月21日～2021年5月20日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2020年11月21日～2021年5月20日)

国内	その他の有価証券
----	----------

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	コマーシャル・ペーパー	116,399,934	116,399,936

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2020年11月21日～2021年5月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年5月20日現在)

国内	その他の有価証券
----	----------

区分	当期	期末
	評価額	比率
	千円	%
コマーシャル・ペーパー	999,999	80.3

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2021年5月20日現在)

項目	当期	期末
	評価額	比率
	千円	%
その他の有価証券	999,999	80.3
コール・ローン等、その他	245,016	19.7
投資信託財産総額	1,245,015	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年5月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,245,015,847
コール・ローン等	245,016,021
その他有価証券(評価額)	999,999,826
(B) 負債	140
未払解約金	74
未払利息	66
(C) 純資産総額(A－B)	1,245,015,707
元本	1,222,764,744
次期繰越損益金	22,250,963
(D) 受益権総口数	1,222,764,744口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,182円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,113,718,300円
期中追加設定元本額 170,098,035円
期中一部解約元本額 61,051,591円
また、1口当たり純資産額は、期末1.0182円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	455,367,888円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2030(確定拠出年金)	189,230,420円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	71,620,233円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	62,696,199円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンドA>	52,703,819円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	24,765,135円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2030	20,251,425円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	20,075,917円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	16,341,949円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム(毎月分配型)	11,916,657円
ビムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド(毎月分配型)	11,784,347円
三菱UFJ/AMP オーストラリアREITファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	11,293,333円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり>(年2回決算型)	10,781,250円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース(為替ヘッジなし)	10,766,608円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	10,715,809円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	9,893,887円
マネーボールファンド(FOFs用)(適格機関投資家限定)	9,880,458円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	9,828,976円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(年2回決算型)	9,376,245円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース(為替ヘッジあり)	9,187,206円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>(毎月分配型)	8,478,079円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8,124,755円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>(毎月分配型)	8,067,104円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	7,196,270円
欧州ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジなし)	6,643,326円
欧州ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジあり)	6,336,371円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	6,324,266円
三菱UFJ/AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド 豪ドル円プレミアム(毎月決算型)	5,899,118円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし>(毎月分配型)	5,812,610円
MUAMトピックスリスクコントロール(5%)インデックスファンド(FOFs用)(適格機関投資家限定)	5,597,238円

○損益の状況 (2020年11月21日～2021年5月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 10,499
受取利息	2,927
支払利息	△ 13,426
(B) 当期損益金(A)	△ 10,499
(C) 前期繰越損益金	20,276,683
(D) 追加信託差損益金	3,095,683
(E) 解約差損益金	△ 1,110,904
(F) 計(B+C+D+E)	22,250,963
次期繰越損益金(F)	22,250,963

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (毎月分配型)	5,548,198円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	5,411,821円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (毎月分配型)	5,114,733円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (毎月分配型)	4,489,124円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (毎月分配型)	4,433,586円
スマート・プロテクター90 (限定追加型) 2016-12	4,349,768円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	4,145,749円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,857,128円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,683,862円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,545,187円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	3,517,041円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	3,319,056円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	3,308,438円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	3,307,993円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,156,977円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	3,078,471円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)	3,063,931円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	2,990,177円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (年2回分配型)	2,664,317円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	2,590,474円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	2,542,269円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	2,474,981円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	2,308,140円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (毎月決算型)	2,259,287円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	2,156,093円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	2,065,331円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	2,016,707円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	1,936,118円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030	1,905,324円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	1,616,484円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	1,609,969円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (年2回分配型)	1,528,278円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	1,513,806円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,491,640円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (毎月分配型)	1,378,553円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンドB>	1,355,279円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (年2回分配型)	1,171,788円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,145,161円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース> (毎月分配型)	1,033,322円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	990,654円
スマート・プロテクター90オープン	981,933円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	845,131円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	749,309円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	665,580円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース> (毎月分配型)	642,729円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	640,555円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	521,466円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	521,457円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	511,609円
三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,836円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,449円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	490,224円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)	409,936円

三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	379,197円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	368,276円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	354,513円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (年2回分配型)	345,928円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース> (毎月分配型)	282,290円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (年2回分配型)	278,281円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	266,153円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (年2回分配型)	215,434円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	212,322円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (年2回分配型)	175,974円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (資産成長型)	138,420円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	138,394円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	132,542円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルレアルコース> (毎月分配型)	123,415円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	111,354円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース> (毎月分配型)	89,620円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	89,371円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	88,852円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	87,384円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	82,770円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	69,757円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	60,179円
テンブルトン新興国小型株ファンド	49,097円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	30,649円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (毎月分配型)	20,609円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルレアルコース> (年2回分配型)	10,814円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (年2回分配型)	10,795円
バリュ・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,829円
バリュ・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9,829円
バリュ・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9,829円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
<DC>ベイリー・ギフォード ESG世界株ファンド	9,822円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
<DC>ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド	9,821円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配コース)	9,820円
グローバル・インカム・フルコース (為替ヘッジなし)	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替リスク軽減型)	983円
米国株式トレンド・ウォッチ戦略ファンド	983円
合計	1,222,764,744円